

2016年度(平成28年度)事業報告
社会福祉法人 愛隣園

理事会・評議員会等開催状況

月 日	事業名	内 容	参加人数	備 考
5月20日	監事監査	法人及び施設会計の決算監査	監事2名 (欠席0名)	愛隣保育園 ガリラヤ荘
5月28日	理事会 評議員会	2016年度 第1回理事会及び第1回評議員会開催 1. 2015年度(平成27年度)事業報告について 2. 2015年度(平成27年度)決算報告について 3. 旧愛隣保育園(建物・土地)の処分について 4. 第6期松山市介護保険事業計画「(仮称) あいりん久米窪田新築工事」について 5. 定款変更について 6. 諸規程の変更について 7. 報告事項、その他	理事6名 (欠席1名) 監事2名 (欠席0名) 評議員13名 (欠席2名)	愛隣保育園
6月27日	理事会	2016年度 第2回理事会開催 1. (仮称) あいりん久米窪田造成工事の施工業者の決定について 2. 独立行政法人福祉医療機構借入金額等の変更について 3. 定款変更について 4. 報告事項、その他	理事7名 (欠席0名) 監事1名 (欠席1名)	ガリラヤ荘
7月16日	理事会 評議員会	2016年度 第3回理事会及び第2回評議員会開催 (理事会) 1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の借入金について 2. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の一般競争入札の公告(案)について 3. 報告事項、その他 (評議員会) 1. (仮称) あいりん久米窪田造成工事の施工業者の決定について 2. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の借入金について 3. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の一般競争入札の公告(案)について 4. 定款変更について 5. 報告事項、その他	理事7名 (欠席0名) 監事2名 (欠席0名) 評議員14名 (欠席1名)	東京第一 ホテル松山

8月10日	理事会	<p>2016年度 第4回理事会開催</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事について 2. 報告事項、その他 	<p>理事6名 (欠席1名) 出席監事なし</p>	ガリラヤ荘
8月31日	理事会 評議員会	<p>2016年度 第5回理事会及び第3回評議員会開催</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事・施工業者の決定について 2. (仮称) あいりん久米窪田・請負契約の内容について 3. 諸規程の変更(案)等について (愛隣保育園) 4. 報告事項、その他 	<p>理事6名 (欠席1名) 監事2名 (欠席0名) 評議員12名 (欠席3名)</p>	東京第一 ホテル松山
12月10日	理事会 評議員会	<p>2016年度 第6回理事会及び第4回評議員会開催 (理事会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定款変更(案)について 2. 評議員選任・解任委員会の設置について 3. 新評議員候補者(案)推薦について 4. 新理事・監事候補(案)選任について 5. 愛隣保育園の幼保連携型認定こども園への移行について 6. 愛隣保育園の地域子育て支援拠点事業について 7. ガリラヤ久米設置に伴う隣接地の購入について 8. ガリラヤ久米設置に伴う里道・水路の購入について 9. ガリラヤ久米設置に伴う法人所有地の一部を松山市へ公衆用道路として敷地の一部を寄付することについて 10. ガリラヤ久米の補助金対象備品の購入について 11. ガリラヤ久米厨房機器一式工事の入札執行結果について 12. 第一次補正予算について 13. 諸規程の変更について 14. ガリラヤ久米新施設長について 15. 愛隣保育園旧園舎の解体について 16. 報告事項、その他 <p>(評議員会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定款変更(案)について 2. 評議員選任・解任委員会の設置について 3. 愛隣保育園の幼保連携型認定こども園への移行について 4. 愛隣保育園の地域子育て支援拠点事業について 5. ガリラヤ久米設置に伴う隣接地の購入について 6. ガリラヤ久米設置に伴う里道・水路の購入について 7. ガリラヤ久米設置に伴う法人所有地の一部を松山市へ公衆用道路として敷地の一部を寄付することについて 8. ガリラヤ久米の補助金対象備品の購入について 	<p>理事7名 (欠席0名) 監事2名 (欠席0名) 評議員12名 (欠席3名)</p>	東京第一 ホテル松山

		<p>9. ガリラヤ久米厨房機器一式工事の入札執行結果について</p> <p>10. 第一次補正予算について</p> <p>11. 諸規程の変更について</p> <p>12. 愛隣保育園旧園舎の解体工事について</p> <p>13. 報告事項、その他</p>		
2月9日	評議員選任委員会	<p>2016年度 第1回評議員選任委員会開催</p> <p>1. 評議員の選任について</p>	<p>委員4名 (欠席0名)</p> <p>理事長</p>	ガリラヤ荘
2月23日	理事会	<p>2016年度 第7回理事会</p> <p>1. 旧愛隣保育園(園舎及び土地)の処分について</p> <p>2. ガリラヤ久米の指名競争入札結果について</p> <p>3. ガリラヤ久米新築工事の変更契約について</p> <p>4. ガリラヤ久米新築工事の追加・変更工事について</p> <p>5. 報告事項、その他</p>	<p>理事7名 (欠席0名)</p> <p>監事1名 (欠席1名)</p>	愛隣保育園
3月18日	理事会 評議員会	<p>2016年度 第8回理事会及び第5回評議員会開催 (理事会)</p> <p>1. 平成28年度補正予算(案)について</p> <p>2. 平成29年度事業計画(案)について</p> <p>3. 平成29年度当初予算(案)について</p> <p>4. 評議員選任委員会の審議結果報告及びそれに伴う理事の退任・選任について</p> <p>5. ガリラヤ久米の運営規程(案)等について</p> <p>6. 幼保連携型認定こども園 愛隣こども園運営規程(案)について</p> <p>7. 諸規程の変更等について</p> <p>8. 平成28年度老人福祉施設指導監査に係る指摘事項の改善報告について</p> <p>9. 愛隣保育園隣接地の購入について</p> <p>10. 報告事項、その他 (評議員会)</p> <p>1. 平成28年度補正予算(案)について</p> <p>2. 平成29年度事業計画(案)について</p> <p>3. 平成29年度当初予算(案)について</p> <p>4. 評議員選任委員会の審議結果報告及びそれに伴う理事の退任・選任について</p> <p>5. 旧愛隣保育園(園舎及び土地)の処分について</p> <p>6. ガリラヤ久米の運営規程(案)等について</p>	<p>理事7名 (欠席0名)</p> <p>監事2名 (欠席0名)</p> <p>評議員14名 (欠席1名)</p>	東京第一 ホテル松山

	<p>7. 幼保連携型認定こども園 愛隣こども園運営規程(案)について</p> <p>8. 諸規程の変更等について</p> <p>9. 平成 28 年度老人福祉施設指導監査に係る指摘事項の改善報告について</p> <p>10. 愛隣保育園隣接地の購入について</p> <p>11. 報告事項、その他</p>		
--	---	--	--

愛 隣 園 建 設 委 員 会

月 日	事業名	内 容	参加人数	備考
5月18日	建設委員会	第1回 愛隣園 建設委員会 開催 1. 第6期介護保険事業計画の経緯及び今後の日程について 2. 第6期介護保険事業計画収支予算書(案)について 3. 独) 福祉医療機構の借入金について 4. (仮称) あいりん久米窪田の平面図について 5. 混合型特定施設入居者生活介護料金表(案)について 6. 収支計算書の様式について	委員5名 (欠席0名) 佐々木理事長 丹理事 二宮理事 別府理事 田坂評議員	
5月28日	建設委員会	第2回 愛隣園 建設委員会 開催 1. 第6期松山市介護保険事業計画の造成工事と建設工事について 2. 第6期松山市介護保険事業計画の建設地の土地売買の決済について 3. 第6期介護保険事業計画の愛媛銀行よりの借入金利息について	委員5名 (欠席0名)	
6月8日	建設委員会	第3回 愛隣園 建設委員会 開催 1. (仮称) あいりん久米窪田造成工事の指名競争入札通知書について 2. (仮称) あいりん久米窪田造成工事の予定価格について 3. 第4回建設委員会の開催日について 4. 第2回理事会開催日及び入札日について	委員4名 (欠席1名)	
6月16日	建設委員会	第4回 愛隣園 建設委員会 開催 1. (仮称) あいりん久米窪田造成工事の入札参加資格審査について 2. 入札の進行、役割について	委員3名 (欠席2名)	
7月16日	建設委員会	第5回 愛隣園 建設委員会 開催 1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の一般競争入札の公告(案)について 2. (仮称) あいりん久米窪田新築工事の一般競争入札の日程について	委員5名 (欠席0名)	
8月10日	建設委員会	第6回 愛隣園 建設委員会 開催 1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事、一般競争入札の最低価格設定と契約内容にて	委員5名 (欠席0名)	

8月31日	建設委員会	<p>第7回 愛隣園 建設委員会 開催</p> <p>1. (仮称) あいりん久米窪田新築工事・最低価格の設定について</p>	<p>委員5名 (欠席0名)</p>	
9月5日	建設委員会	<p>第8回 愛隣園 建設委員会 開催</p> <p>1. ガリヤ久米の工事請負契約書の内容について</p> <p>2. ガリヤ久米新築工事支出関係覚書について</p> <p>3. ガリヤ久米起工式について</p> <p>4. ガリヤ久米北側道路の舗装について</p> <p>5. ガリヤ久米隣接地の購入について</p> <p>6. 社会福法人の改革について</p>	<p>委員5名 (欠席0名)</p>	
10月31日	建設委員会	<p>第9回 愛隣園 建設委員会 開催</p> <p>1. ガリヤ久米新築工事・厨房機器一式の指名競争入札について</p> <p>①指名業者の選定(審査)</p> <p>②指名競争入札通知書他</p> <p>③予定価格の設定</p> <p>④入札日時、場所</p> <p>2. ガリヤ久米備品(補助対象)の購入について</p> <p>①福祉車両</p> <p>②ベット</p> <p>③車いす</p> <p>④特殊浴槽</p> <p>3. その他</p> <p>①埋蔵文化財発掘調査結果及び費用について</p> <p>②社会福祉法人制度改革について</p>	<p>委員5名 (欠席0名)</p>	
2月15日	建設委員会	<p>第10回 愛隣園 建設委員会 開催</p> <p>1. ガリヤ久米の備品購入の指名競争入札結果について</p> <p>2. ガリヤ久米新築工事の変更契約の締結について</p> <p>※工事期間延長</p> <p>3. ガリヤ久米の追加・変更工事について</p> <p>4. 愛隣保育園旧園舎の解体工事について</p>	<p>委員5名 (欠席0名)</p>	

ガリラヤ久米 建設経過

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

月 日	内 容	備 考
4 月 20 日	県より国土利用計画法第 23 条第 1 項に基づき土地売買の契約について勧告しない旨通知	
4 月 27 日	農業委員会ヒアリング	市農協久米支所
5 月 18 日	県農業委員会現地視察	
6 月 14 日	農転許可書（幸後行政書士）・開発許可書（株式会社オリエント設計）受理	
6 月 29 日	土地代金の決済	愛媛銀行米住支店
7 月 1 日	造成工事着工（オオノ開発株式会社）	
7 月 19 日	埋蔵文化財発掘調査開始～8 月 9 日調査終了	
7 月 30 日	第 1 回就職説明会開催	
7 月 31 日	第 1 回就職説明会開催 ※2 日間で約 30 名参加	
9 月 14 日	建設工事請負契約締結（株式会社一宮工務店）	
9 月 28 日	起工式	
9 月 30 日	第 2 回就職説明会開催	
10 月 1 日	第 2 回就職説明会開催 ※2 日間で約 35 名参加	
10 月 3 日	松山市高齢者施設建設費等補助金交付決定通知書受理（建物 162,021,000 円）	
10 月 6 日	建築確認申請検査済証受理（新企画設計） 建設工事着工（株式会社一宮工務店）	
10 月 12 日	えひめ就職フェア2016 合同就職面接会参加（ハローワーク松山主催）	ひめぎんホール
11 月 14 日	松山市高齢者施設建設費等補助金交付決定通知書受理（備品 29,187,000 円）	
11 月 15 日	介護職合同面接会参加（ハローワーク松山主催）	ハローワーク松山
1 月 14 日	第 3 回就職説明会開催	
3 月 31 日	松山市高齢者施設建設費等補助金交付額確定通知書受理（備品 29,187,000 円）	

以下参考資料（平成 29 年度）

月 日	内 容	備 考
4 月 1 日	ガリラヤ久米 入職式	川上教会
5 月 1 日	ガリラヤ久米 完成引渡	
5 月 18 日	内覧会	
5 月 19 日	内覧会	
5 月 20 日	内覧会	
5 月 21 日	内覧会	
5 月 22 日	開設	
5 月 23 日	落成感謝式	
5 月 25 日	入所開始	

ガリラヤ久米入札関係

平成28年4月1日～平成29年3月31日

執行日	事業名	内容	立会人	備考(落札業者)
6月27日	造成工事	指名競争入札(5社指名)	法人役員6名	オオノ開発株式会社
8月31日	新築工事	一般競争入札(5社参加)	松山市 2名 法人役員6名	株式会社一宮工務店
11月16日	厨房機器一式工事	指名競争入札(4社指名)	法人役員4名	株式会社マルゼン
12月16日	福祉車両納入業務(大型リフト車)	指名競争入札(5社指名)	法人役員2名 法人職員2名	愛媛トヨペット岡小坂店
12月16日	福祉車両納入業務(ミニバン送迎タイプ)	指名競争入札(3社指名)	法人役員2名 法人職員2名	愛媛日産株式会社衣山店
12月16日	福祉車両納入業務(軽車いす移動車)	指名競争入札(3社指名)	法人役員2名 法人職員2名	スズキ自販松山株式会社
1月28日	ベット納入業務	指名競争入札(5社指名)	法人役員3名 法人職員2名	伊予基準寝具株式会社
1月28日	車いす納入業務	指名競争入札(3社指名)	法人役員3名 法人職員2名	四国医療サービス株式会社
1月28日	特殊浴槽納入設置業務	指名競争入札(7社指名)	法人役員3名 法人職員2名	株式会社アイダシステム愛媛
2月14日	家電一式納入業務	指名競争入札(3社指名)	法人役員2名 法人職員3名	株式会社ヤマダ電機
2月14日	寝具賃貸業務	指名競争入札(3社指名)	法人役員2名 法人職員3名	四国医療サービス株式会社
2月14日	洗濯業務委託	指名競争入札(3社指名)	法人役員2名 法人職員3名	四国医療サービス株式会社
2月15日	給食業務委託	プレゼン(2社参加)	法人役員2名 法人職員6名	株式会社LOHAS
3月13日	電気保安管理業務	総合評価(3社指名)	法人役員2名 法人職員2名	一財)四国電気保安協会

業者指定備品

月日	事業名	内容	立会人	備考
3月16日	FUNレストテーブルIV納入	業者指定		有限会社コムス
3月16日	椅子、六角テーブル納入	業者指定		有限会社コムス

2016年度（平成28年度）事業報告
 社会福祉法人 愛隣園

研修参加状況

月 日	時 間	研 修 名	場 所	役職・参加者名
7月22日 ～24日	9:00 ～18:00	全国地域包括ケア一研修会 社会福祉法人美瑛慈光会見学	旭川市 美瑛町	理事長 佐々木信也
8月29日	10:00 ～17:00	愛媛県認知症対応型サービス 事業者開設者研修会	松山市	理事長 佐々木信也
9月6日	9:00 ～17:00	愛媛県認知症対応型サービス 事業者開設者研修会 施設研修	西予市	理事長 佐々木信也
11月8日	10:00 ～16:30	愛媛県社会福祉施設経営者協議会 研修会	松山市	理事長 佐々木信也
11月17日 ～18日	10:00 ～16:00	四国キリスト教保育同盟研修会	松山市	理事長 佐々木信也

1. 保育の目的

キリスト教主義に基づき、松山市より委託された乳幼児を下記の法によって保育を行った。

記: 児童福祉法第39条を目的とし、児童福祉施設最低基準

第5章第32条より第36条を遵守した。

- (1) 新園舎の恵まれた環境の中、保育できることを感謝し、日々の生活が充実できるよう職員間の連携を密にし、快適な空間や、活動内容を話し合う機会を設けた。
- (2) 保育活動の中で新旧園舎の近隣地域との交流をできる限り多く行ったり、未就園児の家庭への働きかけを積極的に行った。(敬老の日、運動会、クリスマス会、遊戯会、保育所体験特別事業等)
- (3) 新園舎移転に伴い、一時預かり事業を開始し、保育を必要とする家庭だけでなく保護者の様々な事由でも預かる。口コミで多くの方が利用していただき、入園にも繋がる。
- (4) 幼保連携型認定こども園への移行を検討し、松山市に申請する。内示を受け、準備を進める。

2. 保育理念に基づき次の保育目標をもつ

- (1) 基本的な生活習慣(しつけ)を身につけよう。
- (2) 他の子どもとともに生きる子どもになろう。
- (3) 自分を豊かに表現できる子どもになろう。
- (4) 主体的に活動できる子どもになろう。

3. 児童数 (別記1)

定員 60名 現数 75名

(0歳児 10名、1~2歳児 25名、3歳児 12名、4歳以上児 28名)

4. 職員数 (別記2)

園長 1名、保育士 15名(内1名事務兼務)、調理員 3名、事務 1名

5. 保育活動 (別記3)

6. 特別事業の実施状況 (別記4)

- ① 一時預かり事業
- ② 延長保育事業
- ③ 障害児保育事業
- ④ 体験保育特別事業

7. 園で取り組んだこと (別記5)

- ① 地域との交流
- ② 地域子育て支援の推進
- ③ 食育活動

8. 幼保連携型認定こども園移行について (別記6)

(別記1) 児童数

平成29年3月31日現在

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	備 考
5月	4	10	15	12	15	14	70	0歳児2名、3歳児1名 入園
6月	5	10	15	12	15	14	71	0歳児1名 入園
7月	7	10	14	12	15	14	72	0歳児2名 入園 2歳児1名退園
8月	7	10	14	12	15	14	72	
9月	8	10	14	12	15	14	73	0歳児1名 入園
10月	8	10	14	12	15	14	73	
11月	8	10	14	12	14	14	72	4歳児1名 退園
12月	9	10	14	12	14	14	73	0歳児1名 入園
1月	9	10	14	12	14	14	73	
2月	9	10	14	12	14	14	73	
3月	10	10	15	12	14	14	75	0歳児1名、2歳児1名 入園
計	86	120	172	143	175	168	864	

(別記2) 職員数

月	園長	保育士			調理員		事務員他		合計			備 考
		正規	正規	非常勤	パート	正規	非常勤	正規	非常勤	正規	非常勤	
4月 ～ 6月	1	16			3		1		21			
		8	5	3	2	1	1		12	6	3	
7月 ～ 8月	1	16			3		1		21			・事務員…7月1日より正規から非常勤へ
		8	5	3	2	1		1	11	7	3	
9月 ～ 12月	1	16			3		1		21			・パートで契約していた保育補助職員が保育士資格を取得したことにより9月1日より非常勤の保育士として契約
		8	6	2	2	1		1	11	8	2	
1月 ～ 3月	1	15			3		1		20			・非常勤保育士…出産のため12月退職
		8	5	2	2	1		1	11	7	2	

(別記3) 行事的保育活動

月日	曜日	行事的保育活動	他
4月2日	土	入園式	保護者同伴。式は理事長・園長のあいさつ、各組担任による園児の紹介、子どもたちの歌、職員の人形劇で終え、各組でおやつを食して11:30降園する。 保護者会(役員選出・年間行事計画) ※旧園舎にて行う。
4月16日	土	引越	業社による最終引越を行う。
4月18日	月	新園舎保育開始	
4月21日	木	内科検診	医師 井上 哲志氏 15:00~16:30
4月23日	土	内覧会 (第1回目)	
4月26日	火	歯科検診	医師 道田 満代氏 10:00~12:00
4月30日	土	内覧会 (第2回目)	
5月11日	水	ブックドクター しんちゃん 絵本の読み聞かせ	午前中
5月14日	土	落成式	11:00~
5月21日	土	歓迎遠足	北条文化の森公園 9:15~13:00
6月2日	木	くま組(5歳児)ガリラヤ荘遠足(芋の苗つけ)	大可賀公園遠足 … きりん組(4歳児)・うさぎ組(3歳児)・りす組(2歳児)ひよこ組(0・1歳児)
6月4日	土	保育参観日	くま組(5歳児)、きりん組(4歳児)、うさぎ組(3歳児)、ひよこ組(0・1歳児) 9:30~12:00
6月9日	木	花の日	礼拝を三津教会で行い、子どもたちが日頃お世話になっている公共施設やご近所に感謝の気持ちとともに花を届ける。
7月22日	金	三津浜児童クラブ主催 ミニコンサート	くま組(5歳児)、きりん組(4歳児) (松山市地域交流センター) 11:00~11:40
7月23日	土	興居島海水浴	くま組(5歳児14名)、引率者(職員8名、役員・保護者3名)
8月3日	水	三津浜児童クラブ主催 人形劇や おたこ組公演	くま組(5歳児)(松山市地域交流センター) 10:30~11:10
8月4日	木	マーチングバンド見学 (茨城県大洗高校)	石井北小学校
8月5日	金	西中等教育学校	職場体験

月日	曜日	行事的保育活動 他
8月10日	水	松山市による指導監査 9:30~13:00 (8名)
8月12日	金	西中等教育学校 職場体験
9月10日	土	敬老参観日 <プログラム> 1. 子どもたちのハンドベル奏・うた。 2. 保育士の劇、二胡・オカリナ・サクソ・ギター演奏。 3. 茶話会。
9月29日	木	三津浜中学校2年生職場体験 4名来園
10月3日	月	幼保連携型認定こども園移行へのヒアリング(松山市)
10月23日	日	運動会 大可賀公園で保護者、祖父母、地域の方、 小学生、未就園児 約300名参加 9:00~12:30
10月28日	金	アンパンマントロッコ列車遠足 <ま組(5歳児)参加…他園と一緒に波方公園へ
11月4日	金	ガリラヤ荘芋ほり遠足 <ま組(5歳児)・きりん組(4歳児)参加 秋の遠足 きりん組(4歳児)・うさぎ組(3歳児)・りす組(2歳児)・ひよこ組(0・1歳児)清住公園へ
11月7日 5	月	} 聖カタリナ短期大学 1年生保育実習 2名
11月18日	金	
11月12日	土	保育園ミニバザー(保護者会主催)
11月17日 18日	木 金	日本キリスト教保育所同盟四国地区研修会開催 場所:愛隣保育園・三津教会・ネストホテル
11月24日	木	感謝祭 礼拝を三津教会で行い、子どもたちが日頃お世話になっている公共施設や ご近所に感謝の気持ちとともに、家から持ち寄った果物や野菜を届ける。 内科検診 医師 井上 哲志氏 15:00~16:30
11月28日	月	起震車体験 松山西消防署
11月29日	火	歯科検診 医師 道田 満代氏 10:00~12:00
12月17日	土	クリスマス祝会 クリスマス礼拝と祝会を保護者やその家族とともに行う。 10:00~11:30
1月14日	土	もちつき 新型インフルエンザ、ノロウイルス等感染症に配慮してもちつき機を使って

行う。また、臼・杵を使つてのもちつきも体験する。近隣の家庭に配る。

月日	曜日	行事的保育活動 他
2月6日 5 2月17日	月 金	今治明德短期大学 1年生保育実習 1名
2月25日	土	お別れ遠足 東温市総合公園 9:15~14:00 保護者、祖父母、卒園した小学生にも声をかけ保育園児との交流を持つ。
3月25日	土	遊戯会、卒園式を合わせて行う 9:15~12:45 新入園児の面接 15:00~16:30

※ 誕生会… 毎月1回

※ 避難訓練…毎月1回(総合訓練年2回)

(別記4) 特別事業の実施状況

- ① 一時預かり事業 … 一時的に家庭での保育が困難となった場合や、育児疲れの負担を軽減するため一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図ることを目的として行う。

一時預かり保育事業延人数 (月～金曜日 8:30～17:00)

月	実人数	延人数
4	2	6
5	8	16
6	21	101
7	23	120
8	23	113
9	24	193
10	28	189
11	34	204
12	31	184
1	32	169
2	30	204
3	22	165
28年度合計	278	1,664

- ② 延長保育事業 … 就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため行う。

延長保育事業延人数 (月～金曜日 18:00～19:00 の利用者)

月	未満児	3歳児	4歳以上児	合計
4	39	30	28	97
5	22	18	36	76
6	31	17	28	76
7	35	25	46	106
8	51	24	53	128
9	58	36	48	142
10	43	17	30	90
11	54	21	35	110
12	59	20	41	120
1	46	20	36	102
2	64	25	36	125
3	68	27	54	149
計	570	280	471	1,321

③ 障害児保育事業 … 障害児の保育を推進し、障害児に対する適切な処遇の確保を図る。

対象児：5歳児 2名 2歳児 4名 0歳児 1名 計7名

(松山市障害児等療育支援事業利用について)

1 実施した支援等の内容

施設支援一般指導事業

- ・成長や発達がゆるやかな子、配慮が必要な子、病気や障がいがある子への関わり方や療育等の相談
- ・聴覚障害児地域支援サービス
- ・配慮が必要な子に対して、また、クラス全体に対して、クラス運営の仕方についての相談

2 利用施設

- ・社会福祉法人 福角会 くるみ園
- ・愛媛県視聴覚福祉センター
- ・伊予病院
- ・愛媛県立子ども療育センター

3 施設支援実施内容

回	月日	実施内容	利用施設
1	6月22日	新園舎、各クラスの様子を見る。今年度の方針を話し合う。	くるみ園
2	8月19日	2歳児クラスの配慮が必要な子の様子を見る。個別のケース・クラス運営について話し合う。	くるみ園
3	10月11日	中止。くるみ園の職員の配置の関係上、施設支援はしばらく実施できない状況になる。	くるみ園

※ 2016年度は施設支援を依頼していた施設の都合上十分にできなかったのが、反省点である。
しかし、発達障害や気になる子の内容の外部研修に参加し、情報を共有する。

教育相談(松山市教育委員会)の利用について

年長児2名申請する。

- ・配慮の必要な2名については、保護者の意向を聞きつつも園生活の様子を伝え、子どもたちにとってベストな小学校生活を送れるよう話し合う。
- ・教育相談では小学校への移行がスムーズにできるよう、保護者、園長、特別支援教育担当教職員と話をする。また、発達検査等の実施をする。
- ・入学を希望する小学校の学年主任、予定される担当職員と引き継ぎを丁寧に行う。(保育園にて)

④ 保育所体験特別事業 … 生後6ヶ月から就学前の未就園児と保護者を対象とし、定期的な保育所体験を実施するとともに、入所児童との交流や、育児に関する相談を受ける。

保育所体験特別事業の利用者数

回	実施日	内容	参加者
1	4月	通常保育が新園舎で始まったばかりということもあり、	
2	5月	様子を見る。	
3	6月28日	部屋で玩具で遊んだり、ホールでリズム遊びを楽しむ。	子:10人 親:9人
4	7月20日	屋上や園庭で水遊びを楽しむ。	子:7人 親:7人
5	8月19日	園庭で水遊びを楽しむ。	子:6人 親:5人
6	9月23日	ホールで運動会ごっこを楽しむ。	子:2人 親:2人
7	10月23日	運動会を楽しむ。	子:17人 親:17人
8	11月22日	園庭で戸外遊びを楽しむ。	子:6人 親:6人
9	12月27日	製作活動を楽しむ。	子:6人 親:6人
10	1月18日	ホールで運動遊びを楽しむ。	子:7人 親:7人
11	2月17日	部屋でままごとや、粘土遊びを楽しむ。	子:8人 親:8人
12	3月25日	遊戯会を見て楽しむ。	子:2人 親:2人

(別記5) 園で取り組んだこと

① 地域との交流

- ・新園舎の近隣の方々と積極的に交わりをもつように日頃から心がける。また、内覧会・落成式の案内をし、来ていただく。
- ・花の日、感謝祭に近隣の諸施設や新旧園舎の近隣の方々に花や野菜・果物を届け、高齢者や施設の方々と交流した。
- ・歓迎遠足、お別れ遠足に在園児の祖父母、小学生に参加してもらい交流を深めた。
- ・小・中・高校生との交流を積極的に行った。(交流活動・職場体験・保育園訪問活動)
- ・各行事に、園児の祖父母、新旧園舎の近隣の方々に案内をし、行事を一緒に楽しんだ。また、運動会には、幅広く地域の方々に声をかけ、参加していただいた。
- ・職員の有志が三津公園の清掃に参加し、地域の方々と親睦を深めた。
- ・地域の児童クラブ主催の行事に案内をいただき、参加する。
- ・三津教会主催のバザーに職員の有志も参加する。また、保護者や新旧園舎の近隣の方々に案内する中、たくさんの方々に参加していただいた。
- ・新園舎で保護者会主催のミニバザーを開催するなか、新旧園舎の近隣の方々をはじめ、卒園児等にも働きかける。

② 地域子育て支援の推進

体験保育を利用しているの方々の子育てについての相談が主であった。
 また、卒園児の保護者や見学に来られた方々より相談を受ける。
 次年度より地域子育て支援拠点事業の準備を始める。また情報の収集と提供を行う。

③ 食育活動

- ・年齢別に年間食育計画を立て、園児の健やかな食習慣を培うようにした。
 プランターに野菜の苗を植えるが、例年に比べると収穫が少なく活用も充分にできなかった。

月	活 動 内 容
4・5月	いちごの収穫
5月	空豆の皮むき
6月	各クラスで野菜の苗を購入。苗植えをし、お世話をする。 くま組(5歳児)・・・オクラ・きゅうり きりん組(4歳児)・・・ゴールドトマト うさぎ組(3歳児)・・・プチトマト・きゅうり りす組(2歳児)・・・プチトマト ひよこ組(0～1歳児)・・・きゅうり くま組(5歳児)・・・ガリラヤ荘で芋の苗付けをする。
7・8月	とうもろこしの皮むき 野菜の収穫 かき氷 すいかわり クッキング・・・お好み焼き クッキング・・・おにぎり作り
11月	芋ほり遠足・・・くま組(5歳児)・きりん組(4歳児) クッキング・・・クッキーの型抜き たこ焼き大会
12月	クリスマス立食パーティー(バイキング) おでんパーティー
1月	もちつき大会
2月	クッキング・・・恵方まき クッキング・・・ピザ クッキング・・・ビーフシチュー

※28年度 アレルギー児への対応

	年齢・性別	アレルギー	除去の状況	解除
1	0歳女児	卵	完全除去	
2	0歳女児	卵・乳	完全除去	
3	0歳男児	卵	完全除去	29年2月 解除
4	0歳男児	卵	焼き菓子・つなぎ・練り製品・パン・クッキー類はOK	28年6月 解除
5	1歳女児	卵	つなぎ・練り製品・ハム類はOK	28年6月 解除
		小麦	完全除去	
6	1歳男児	卵	完全除去	
7	2歳女児	大豆・豆	完全除去	28年7月 解除
8	2歳男児	卵	完全除去	
9	2歳男児	卵	完全除去	
10	3歳男児	卵	完全除去	29年3月 解除
		乳	牛乳は除去 チーズ・ヨーグルト等乳が含まれる食品はOK	
11	4歳男児	卵	焼き菓子・つなぎ・練り製品・パン・クッキー類はOK	
12	4歳女児	卵・乳	焼き菓子・つなぎ・練り製品・パン・クッキー類はOK	
13	5歳男児	卵	焼き菓子・つなぎ・練り製品・パン・クッキー類はOK	29年2月 解除

(別記6) 幼保連携型認定こども園移行について

子ども子育て支援新制度が、平成27年度4月に本格的にスタートし、それに伴って当園も認定こども園への移行を視野に入れ理事会、評議員会、保護者に幼保連携型認定こども園について説明したり、移行申請や内定等の経過をその都度報告する。

移行を考えた理由は、国の流れ・新園舎の環境の充実・職員の資格取得者が殆どであり無理なく移行できることもあり、平成29年度移行に向けて準備した。

(経過)

28年 8月22日 … 認可申請書提出(松山市保育幼稚園課)

28年10月 3日 … プレゼン・ヒアリング (出席 : 理事長・園長・主任保育士・事務担当)

28年10月20日 … 内示

29年 4月 1日 … 事業開始

※ 苦情及び苦情解決の状況について

平成28年度苦情件数 … 1件

内容 … 連絡ノートの内容について配慮をしてほしいと申し出がある。

要望 … 文字で直接書かれるよりは、口頭で言ってもらった方が良いこともある。また子どもの成長をゆっくり見守ってほしい。

解決状況 … 保護者と直接話をし、保護者の思いを充分理解する。改めて連絡ノートの在り様を

考え個々によって成長のスピードは様々であることを踏まえることを伝える。

今一度職員全員で、そのことを共有し保育する旨を伝え、保護者も理解して下さる。

※ 感染症について

・インフルエンザ	A型…22名(1月・2月)	B型…9名(4月)
・感染性胃腸炎 (嘔吐下痢症)	11名(10月・12月・1月) 内1名ノロウイルス	
・水疱瘡	2名(8月・11月)	
・流行性耳下腺炎	8名(8月・9月・10月)	
・ヘルパンギーナ	4名(7月・10月)	
・溶連菌感染症	4名(4月・5月・10月)	
・マイコプラズマ肺炎	8名(10月・11月・12月・1月)	
・手足口病	7名(7月・10月・11月)	
・流行性結膜炎	4名(6月・7月)	
・RSウイルス	2名(11月) うち1名入院	
・アデノウイルス	2名(12月)	
・ヒトメタニューモウイルス	5名(8月)	

※ 保育中のケガについて

保育園で手当てをし、保護者に報告したケガ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
すり傷等	1			2				2		1	2	1	9
打ち身等	1	3	2	5	2	1	1	1		6	4		26
かみつき		2	3	1		2	1					2	11
ひっかき			4		1			5				1	6
合計	2	5	9	8	3	3	2	3		7	6	4	52

病院を受診したケガ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目の傷						1							1
鼻の中ピースを 入れる							1						1
前歯を打つ											1		1
合計						1	1				1		3

※ 研修参加状況について
平成28年度 施設外研修

No.	実施月	研修会名	参加職種	研修内容	場所
1	H28.4.9	平成28年度 松山市保育会総会	保育士	・総会 ・全体研修会 ・講演「感染症について」	松山市
2	H28.4.15	2016年度 日本キリスト教保育所同盟 四国地区理事長・園長会	園長	理事長・園長会 1)本部報告事項など 2)協議事項 講演学習会「家庭的養護の現状」 施設見学 神愛館(乳児院)	香川県
3	H28.6.2	平成28年度 障がい児保育実践研修(第2回)	主任保育士	演題「合理的配慮について」	松山市
4	H28.6.16	保育所等給食・食育担当者研修会	調理員	(1)講話「保育所等の調理現場～立入調査結果を踏まえて～」 (2)事例発表「保育園での給食・食育の取り組みについて」 (3)意見交換・情報提供・事務連絡	松山市
5	H28.6.25 H28.10.29	第25回 発達支援保育研修会	保育士	6/25 医師の視点で診る発達障がい 7/9 自閉傾向、多動傾向のある子どもたちの特性について 8/6 関わり方や支援のポイントについて 8/20 巡回相談における発達の観点について 10/15、10/29 発達障がい児のコミュニケーションについて	松山市
6	H28.7.11 H28.7.12	平成28年度 愛媛県子育て支援研修会	保育士	(1)講義Ⅰ「パーソナリティから見る子どもへの承認力と褒める大切さ」 (2)パネル・グループ討議「地域の子育てで家庭への支援の充実に向けて」 (3)講義Ⅱ「地域の子育てへの支援の充実のために」 (4)講義Ⅲ「モチベーションをあげるコミュニケーション術」	松山市
7	H28.6.24	平成28年度 聞こえの研修会	保育士	講座1「聴覚障がいの基礎知識」 実習「難聴の疑似体験」 講座2「県内における聴覚障がい児の発見と療育について」 講演「聞こえとことばの育ち」～健診に関わる方のために～	松山市
8	H28.8.18	平成28年度 聴覚障がい児担任者研修会	保育士	聴能訓練の紹介 難聴疑似体験 講演会「聴覚障がい児の理解と支援について」	松山市
9	H28.6.18	全体研修会	保育士	講義内容「音楽表現 歌う」	松山市
10	H28.7.8	主任保育士・主幹保育教諭研修会	保育士	講義内容「保護者支援と人材育成」	松山市
11	H28.7.12 H28.9.14	社会福祉会計簿記講座(初級・中級)	園長	7/12～7/13 社会福祉会計簿記 初級講座 ～新会計基準対応～ 9/13～9/14 社会福祉会計簿記 中級講座 ～新会計基準対応～	松山市
12	H28.8.24 H28.8.26	第58回 夏季保育大学	園長 保育士	講演「命に寄り添い、地域に生きる」～被災地の現状と取り組みに聴く～ 癒しのコンサート フィールドワーク地震と津波～宮城県閉上地区～ 他 寄り添うコンサート	宮城県
13	H28.6.26	応急手当講習会(普通救命講習)	主任保育士 保育士	普通救命講習 心肺蘇生法及びAEDの扱い方	松山市
14	H28.7.16 H28.8.6	相互研修会	保育士 主任保育士	講演内容「絵本を使った保育の展開」	松山市
15	H28.7.27 H28.7.28	平成28年度 愛媛県保育士・保育教諭研修会	保育士	(1)実技「楽しく取り組む運動遊び～体育用具の安全な指導ポイント～」 (2)講義Ⅰ「これからの保育園の役割とは ～いのちの授業から考える、少子化、地域連携～」 (3)パネル・グループ討議「新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～」 (4)講義Ⅱ「愛着が子どもの育ちにもたらす影響と保育者の関わり」	松山市
16	H28.8.31	給食施設のための栄養講習会	調理員	講演Ⅰ「これじゃけん！健康長寿と食生活」 講演Ⅱ「だしのうま味の健康効果」 講演Ⅲ「給食施設の衛生管理について」	松山市
17	H28.7.30	サマースクール2016 四国大会	保育士	実技講習会 発表会はおまかせ！ いっしょにうたおう！～笑顔と歌のプレゼント～ こころも体も元気っ子	松山市
18	H28.8.22	平成28年度 子育て支援総合コーディネーター研修会	園長	演題「性的虐待への気づきと対応・支援」	松山市

No.	実施月	研修会名	参加職種	研修内容	場所
19	H28.9.5 S H28.9.6	平成28年度 愛媛県0・1歳児保育研修会	保育士	(1)講義Ⅰ「演習「低年齢児&親子のからだで遊ぼう！」 (2)パネル・グループ討議「子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク」 (3)講義Ⅱ「笑顔と歌をポケットに」 (4)講義Ⅲ「乳児期の発達と生活・あそび～乳児保育における保育者の役割～」	松山市
20	H28.9.3	保育士の専門性を高める研修会	保育士	講演「養護と教育の視点」について	松山市
21	H28.11.1	改正男女雇用機会均等法及び 育児・介護休業法等説明会	園長 保育士	(1)「改正男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法について」 (2)「有期契約労働者の無期転換ルールと有期特措法について」 (3)「各種助成金について」	松山市
22	H28.11.8	平成28年度 愛媛県教育・保育施設長研修会	園長	(1)講義「21世紀型保育のススメ～新宿せいが保育園の取り組み～」 (2)情勢報告「社会福祉法人改革と教育・保育施設をめぐる動向について」	松山市
23	H28.11.9	平成28年度 愛媛県教育・保育施設 再就職者受入支援研修会	園長	(1)講義Ⅰ「採用と育成のポイント」 (2)講義Ⅱ「保育事業における人材確保と育成」	松山市
24	H27.11.17 S H28.11.18	2016年度 日本キリスト教保育所同盟 四国地区職員研修会	園長 主任保育士 保育士 調理員 事務員	・開会礼拝 ・講演「ミッションステートメント(使命の宣言)」 ・愛隣保育園 施設見学 ・閉会礼拝	松山市
25	H28.12.13	給食担当者研修会	調理員	「クッキング保育」	松山市
26	H29.1.14	乳幼児ふれあいあそび研修会	保育士	「乳幼児ふれあいあそび」(パネルあそび等)	松山市
27	H29.1.25	平成28年度 愛媛県食育推進研修会	調理員	(1)講義Ⅰ「人間形成に大切な食育」 (2)パネル・グループ討議「家庭と地域の連携による食育の推進」 (3)講義Ⅱ「食と育む心と体」	松山市
28	H29.1.26	平成28年度 退職共済実務研修会及び 福利厚生センター 担当者研修 会	事務員	・愛媛県民間社会福祉事業従事者退職共済支援事業について ・福利厚生センター事業について ・福利厚生センター事業都道府県事業について	松山市
29	H29.1.21	相互研修③	保育士	「愛着と発達について」② 富士宮モデル	松山市
30	H29.2.16	保育所等給食・食育担当者研修会	主任保育士	講話「バランスのよい食事で子どもの腸活 ～腸内環境を整えるとどんないいことがあるのか～」 講話「ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会報告」	松山市
31	H29.2.3	保育所・認定こども園の運営実務 ～施設型給付費の請求と 処遇改善加算の取扱～	園長 保育士 事務員	講演「施設型給付費の請求と処遇改善加算の取扱、資金の用途制限ほか」	松山市
32	H29.3.29	松山市保育会代議員会	保育士	1.平成28年度事業報告・平成28年度会計報告 2.平成29年度事業計画・平成29年度会計予算 3.その他	松山市

※子ども・子育て連絡協議会について

子ども達の未来を考え、より良い子育て環境の整備のための協議及び提案を行うことを目的とする。
会員は、私立保育園及び認定子ども園、地域保育所並びに子ども子育てに関係する諸団体とする。
目的を達成するために、次のことを行う。

- (1) 定期的な会員相互の情報共有のための会議。
- (2) 子ども子育てに関する行政及び諸団体との連絡と調整等。

開催日	参加者
第1回 平成28年 6月30日	園長・事務員
第2回 平成28年 7月15日	園長
第3回 平成28年12月14日	園長・事務員
第4回 平成29年 3月16日	園長・事務員

2016 年度（平成 28 年度）

ガリラヤ荘 事業報告

《 事業の種類 》

- | | |
|--------------------------------|---------|
| I. 特別養護老人ホーム〈介護老人福祉施設〉 | 定員 80 名 |
| II. (介護予防) 短期入所生活介護事業〈ショートステイ〉 | 定員 20 名 |
| III. (介護予防) 通所介護事業〈デイサービス〉 | 定員 35 名 |
| IV. 居宅介護支援事業 | |
| V. 在宅介護支援センター | |
| VI. (介護予防) 訪問介護事業〈ホームヘルプサービス〉 | |

ガリラヤ荘（全体）

取組事項	実践内容
命と尊厳を守り 安心して生活できる 施設づくり	<p>《利用者が中重度（平均介護度 4.1）の状況の中で笑顔のある暮らしをおくるために》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平穏ケアの実践・・・入院日数の増加（前年度より 69 日増） （トータルケア） 下剤服用者の減少 緊急搬送 0 回（前年度 2 回） ・ハピネス・オブ・ライフ（HOL）の提供・・・クラブ活動の充実 ・介護力を高める研修・・・基礎介護と上級介護研修を実施 ・感染症の集団発生・・・インフルエンザ 16 名 ・身体拘束身体拘束 0 件 ・家族との情報共有のため、家族会開催（2 日間・46 家族 57 名参加）
在宅生活の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅利用者のトータル的なサポート・・・在宅版総合記録シート活用 ・地域サロンへの出前講座・・・脱水症・認知症ケア等実施（6 か所） ・在宅男性介護者の支援として「おとこ塾」の開催（年 3 回）
広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページとブログ、ツイッター、フェイスブックでの情報発信 ・ガリラヤ荘感謝祭 2016 の実施（10 月 30 日） ・地域住民によるボランティアの増加 ・地域自主防災組織との連携・・・合同訓練（年 2 回）
やりがいを感じ 働きやすい職場 づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回実践事例発表会開催（1 月 31 日・8 事例発表） ・ストレスチェックの実施（6 月 24 日）・・・NPO ところ塾との従業員支援事業委託契約の締結 ・リフレッシュ休暇（連続 7 日）の実施 ・第 1 回部門別笑顔大賞投票実施（12 月）
安定運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の運営会議にて、各部署の実績確認

I. 特別養護老人ホーム〈介護老人福祉施設〉

1. 入所者の状況 (平成29年3月31日現在)

【出身地別入所・退所状況】

待機者数 (平成29年3月末現在 57名)

出身地 (保険者)	保険者別入所者数			平成28年度中の移動状況					
				入 所			退 所		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
東温市	15	48	63	8	14	22	11	16	27
松山市	4	10	14	1	2	3	1	1	2
西条市	1	0	1	1	0	1	0	0	0
大洲市	0	1	1	0	1	1	0	0	0
砥部町	0	1	1	0	1	1	0	0	0
合 計	20	60	80	10	18	28	12	17	29

【年齢構成】

項 目	男	女	全体
入所者数	20	60	80
平均年齢	85.5	90.1	88.9
最高齢	99	105	
最年少	72	75	

【要介護度別人数】

要介護度別	男	女	計
1	0	2	2
2	3	3	6
3	2	6	8
4	7	24	31
5	8	25	33
平 均	4.00	4.11	4.08

2. 医療の状況

【入院状況】

	実人数	延べ日数
4月	8	127
5月	7	92
6月	8	110
7月	10	87
8月	10	123
9月	11	124
10月	10	107
11月	9	77
12月	5	68
1月	5	40
2月	6	59
3月	9	83
合 計	98	1,097
月平均	8.16	91.4

【入院疾患別人数 (延べ人数)】

疾 患 名	今年度	前年度
肺炎	27	20
心疾患	7	4
脳梗塞	2	1
膀胱炎・腎盂腎炎	0	7
腸閉塞	4	2
骨折	2	0
胆石・胆のう炎	3	1
その他(癌含む)	20	28
合 計	65	63

※緊急搬送回数 0回 (前年度 2回)

【医療管理状況】 平成29年3月31日現在

医 療 行 為	今年度	前年度
胃ろう	3	4
腸ろう	0	0

*前年度実人数 95名
延べ日数 1,028日

在宅酸素療法	3	2
人工肛門	2	2
尿道留置カテーテル	1	1
インシュリン注射	0	1
痰の吸引(常時)	0	0

【感染症報告】

(インフルエンザ)

年明けから職員多数が罹患(家族内感染)。感染拡大を防止したが、4名の入所者に感染。
平常時から感染予防マニュアルに従った予防策を徹底するよう全職員に指示。

(その他)

ノロウイルス等の感染症発生はなし。

汚物処理方法の統一や日頃の標準的予防策の
励行により、感染予防への意識が浸透、感染予防の
徹底が図られている。

インフルエンザ	A型	B型
特養入所者	4	0
短期利用者	0	0
デイ利用者	2	0
特養職員	8	0
短期職員	2	0
在宅職員	0	0
デイ職員	0	0
合計	16	0

【まとめ】

近年、要介護度の重度化に比例する形で入所者の
疾患の複雑化・重症化がみられる。

肺炎リスクの高い入所者への口腔ケアや排痰ケアを徹底
し吸引回数は減らせたが、入院者は増大。

下剤を減らし腸内環境を整え自然な排便を促す取組みの実践により、下剤の常用者数が減り、多くの
利用者に穏やかに過ごしていただけた。また、腸内環境を整えることで抵抗力がUPしたのか、例年に
比べ風邪を引く利用者が少なかった。次年度は、「トイレで排泄」に取り組む。

3. 機能訓練の状況

「口腔ケア(リハビリ)の周知徹底を目指す」と「心身機能の維持・向上と自然排便につながる支援を
目指す」を目標に取り組んだ。歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアの実施指導、その指導内容を現場
に伝達し日々のケアへ反映させた。多職種によるミールラウンドを月1回実施。

【週間スケジュール】

※すずらん会(女子会:月1回) くすのき会(男子会:月1回)

	担 当	月	火	水	木	金	土
午前	介護職員	集団体操 (各ユニットにて)					
	機能訓練指導員	南1丁目 個別機能訓練	中1丁目 個別機能訓練	北2丁目 集団活動	中2丁目 個別機能訓練	南2丁目 個別機能訓練	フリー 個別機能訓練
	介護職員	お口の体操 (各ユニットにて)					
午後	機能訓練指導員	南1丁目 音楽クラブ (特養1階)	中1丁目 風船バレー (特養1階)	フリー 個別機能訓練 クラブ活動	中2丁目 風船バレー (特養2階)	南2丁目 音楽クラブ (特養2階)	フリー
	理学療法士 (非常勤)		特養2階 宮岡PT	個別機能訓練十 全PT			特養1階 宮岡PT

【機能訓練内容】

職 種	目 的	内 容
介護・看護職員	生活リハビリ	離床、口腔ケア・リハ、座位・立位訓練、手作業など
	集団体操	朝の集団体操、お口の体操
機能訓練指導員	個別機能訓練	関節可動域訓練、口腔リハ、座位・立位訓練など
	集団活動	集団体操（朝の集団体操、お口の体操など） 集団レクリエーション（音楽クラブ、風船バレーなど）
理学療法士（非常勤）	個別機能訓練	機能評価、関節可動域訓練、立位・歩行訓練など

【クラブ活動】

- ・縫布クラブ（第1火曜日 9:30～10:30）
- ・習字クラブ（第2水曜日 13:30～14:30）
- ・俳句会（第4水曜日 13:30～14:30）

月1回講師の指導のもと、特養入所者だけでなくショートステイやデイサービス利用者も参加。日頃活動意欲の少ない方も、興味のある事には積極的に楽しんで取り組まれている。特に縫布クラブはボランティアに助力いただき、入所者等と一緒に作業することで会話が弾み、個々への十分な対応が可能となっている。また、作品は東温市文化祭等に出品・展示し好評を得ている。

ユニットケアの状況

『重点目標』

- 《1》平穏ケア（トータルケア）の実践により、穏やかな生活の支援
- 《2》利用者がうるおい、笑顔のある暮らしと喜びを感じる毎日を作り出すケア
- 《3》利用者の重度化に対応する研修及びチームケアの定着

【全体】

目標	取組	実践内容	
トータルケアの実践	記録システムの継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合記録シート」「介護日誌」「ユニット会議議題書」を活用したケアの継続 ・主任/ユニットリーダーによる「状態確認（ダブルチェック）」と「ケア方法検討（カンファレンス）」の実践 ・朝礼（朝の申し送り）方法（指示、助言）の見直しと実践 	
	基礎介護理解の継続	基礎介護勉強会の実施	6月「認知症」 7月「排泄」 9月「食事」 11月「移乗」 1月「入浴」 3月「褥瘡」
		上級介護勉強会の実施	4回（8月、10月、11月、2月）
		ケア方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・食事ケア、口腔ケア、陰部洗浄ケアは、基礎介護実践が定着 ・水分ケアに関する取組（種類、夜間水分の提供） ・排泄ケアに関する取組（下剤減少、トイレ支援）
		全国高齢者ケア研究会への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・全国高齢者ケア研究会（北海道） 平成29年2月 2名 ※）施設長、看護主任（実践事例等）発表
	業務マニュアルの継続	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニットのシフトマニュアル（ホレシヨシート）の作成継続による、平常時の統一した業務内容の明確化。利用者及びユニットの状況変化に応じた更新を実践 	
多職種協働による情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種協働連携室の運用により、情報共有の拠点として、ミーティング、各種委員会の運営を実践 		

資質向上/ 人材育成の 実践	定期面談による、職員への助言・指導	<ul style="list-style-type: none"> ・主任/リーダー等の面談方法の統一を図り、職員の不安を取り除き、組織人である自覚と専門職としての責任について継続支援 ・能力評価によるフィードバック（年間2回及び随時） 	
	介護職員が働きやすく、専門性を高めることができる支援体制の実施	正規職員（夜勤者優先）へのリフレッシュ休暇導入	年間7連休（公休2日+年休5日）または年間6連休（公休2日+年休4日）を取得
		各研修、勉強会の充実	・基礎介護、上級介護、他「接遇」「口腔」「看取り」「メンタルヘルス」等
	新卒採用者研修体制の継続	新人研修運営	<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修テキスト作成 ・業務進捗状況チェックシートを作成。各新人職員の習得状況を確認しながら年間指導を実施
内部研究発表会による研鑽	実践事例発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回実践事例発表会開催 実践期間：6ヶ月間 発表時期：平成29年1月 最優秀「南1丁目（特養）」 『生活リズムを整え食事量の安定を図る』 優秀「居宅」 『排泄の状況の調査から見たアプローチを行った事例』 優秀「看護・栄養・リハ」 『多職種連携にて経口移行アプローチを行った事例』 	

【中1丁目（特養）】

年間ユニットイベント（実績）

4月	花見（手巻き寿司）	10月	昼食会（いもたき）
5月	昼食会（お好み焼き）	11月	昼食会（天ぷら）
6月	あじさいドライブ/鑑賞	12月	クリスマス会/忘年会
7月	昼食会（そうめん流し）	1月	新年会
8月	花火鑑賞（観月祭）	2月	節分豆まき
9月	コスモス鑑賞	3月	ひな祭りパーティー

年間取組と振り返り ※（自己評価 1：未実施 2：計画的実施が不十分 3：計画的に実施できた）

取組	評価	振り返り
いつまでも若々しく。整容に努める。	2	十分な個別対応ができなかった。イベントや行事の時は意識できていた。
生活環境を整え、気持ちの良い生活空間づくり。	2	一緒に花を活けたり、居室で長く過ごされる方の部屋に飾ることができた。

【南1丁目（特養）】

年間ユニットイベント（実績）

4月	花見昼食会	10月	昼食会（いもたき）
5月	屋外喫茶/散歩	11月	季節のおやつ作り
6月	昼食会（天ぷら実演）/七夕飾り	12月	クリスマス会/忘年会
7月	すいか割り	1月	新年会/書き初め
8月	花火鑑賞（観月祭）/バイキング	2月	節分豆まき

9月	手作りおやつ/バイキング	3月	花壇づくり
----	--------------	----	-------

年間取組と振り返り ※ (自己評価 1:未実施 2:計画的実施が不十分 3:計画的に実施できた)

取組	評価	振り返り
めりはりのある毎日が送れるよう支援。(日中活動の充実、身だしなみの支援、笑顔を引き出すケア)	2	着衣の状態に注意し、更衣・身だしなみを整えることができた。手作りおやつの提供等、楽しんでいただけた場面もあるが、日中活動は不十分。
季節感のある温かい雰囲気をつくる。(居室/リビングの整理整頓、季節感のある飾り付け)	3	環境美化係を中心に季節を感じられるリビングづくりやイベントを行い、温かい雰囲気をつくることができた。

【中2丁目 (特養)】

年間ユニットイベント (実績)

4月	花見昼食会	10月	昼食会(いもたき)
5月	お茶会	11月	スイートポテト作り
6月	あじさい鑑賞	12月	クリスマス会/忘年会
7月	昼食会(そうめん流し)	1月	新年会
8月	花火鑑賞(観月祭)/スイカ割り	2月	節分豆まき
9月	月見団子作り	3月	甘酒作り

年間取組と振り返り ※ (自己評価 1:未実施 2:計画的実施が不十分 3:計画的に実施できた)

取組	評価	振り返り
体操やレクリエーションを行い、生きがいや楽しみをもった生活を送れるよう支援する。	3	歌や塗り絵等利用者に合わせた余暇活動は少しずつ増えた。朝の体操やレクリエーションは実施に差があった。
リビング環境の工夫を行い、利用者個々に合った落ち着ける居場所作りを行う。	2	配置変えを工夫したが、利用者に合わせた居場所作りとしては不十分。

【南2丁目 (特養)】

年間ユニットイベント (実績)

4月	手作りおやつ	10月	昼食会(芋炊き)
5月	若葉昼食会	11月	季節の炊き込みご飯作り
6月	おやつバイキング	12月	クリスマス会/忘年会
7月	昼食会(そうめん流し)	1月	新年会
8月	花火鑑賞(観月祭)/かき氷	2月	節分豆まき
9月	月見団子作り	3月	ひな祭り昼食会

年間取組と振り返り ※ (自己評価 1:未実施 2:計画的実施が不十分 3:計画的に実施できた)

取組	評価	振り返り
おしゃれを楽しんでいただけるよう支援する。	2	髭や整髪等、整容に関して不十分。
イベント・行事の写真掲示や季節に合った装飾をし、日々を思い返せるような環境作りに務める。	2	季節に合った折り紙や絵を描いて掲示。写真の掲示が次年度の課題。

【北2丁目（短期）】

年間ユニットイベント（実績）

4月	食事会（花見弁当）	10月	昼食会（炊き込みご飯）
5月	昼食会（豆ごはん）	11月	紅葉ドライブ
6月	昼食会（天ぷら）/あじさいドライブ	12月	クリスマス会/忘年会
7月	昼食会（そうめん流し）	1月	新年会
8月	花火鑑賞（観月祭）	2月	昼食会（握り寿司）/節分豆まき
9月	屋外昼食会（焼きさんま）	3月	昼食会（ちらし寿司）

年間取組と振り返り ※（自己評価 1:未実施 2:計画的実施が不十分 3:計画的に実施できた）

取組	評価	振り返り
体操やレクリエーション等の活動を通し、メリハリのある生活が送れるよう支援。	3	季節に合った行事も織り交ぜつつ、役割分担して毎日実施することができた。
リビングを季節の花で飾り、会話が弾むような雰囲気づくりに努める。	2	定期的に利用者の作品や季節の花等を飾った。ただし、飾り物を気にされる利用者への配慮等が次年度の課題。

【家族会】

開催日：総会（平成29年3月19日）・総会予備日（平成29年3月21日）

参加人数：46家族57名

新施設ガリラヤ久米の開設に伴う人事異動、排泄ケアの取組、利用料金の変更等を説明。また、身体拘束（廃止）や家族と施設でのチームケアへの協力を施設からの「お願い」として説明。総会終了後、各ユニットに懇談の場を設け、入所者についてのお話や家族からの意見を伺った。

【総評】

トータルケア（全国高齢者ケア研究会）の実践も年々定着し、朝礼やカンファレンス、ユニットリーダーと多職種による定期的なケアの見直し（Wチェック）、また研修による基礎介護力の向上等により、小さな変化に気づき早期に対応することができるようになった。しかし、入所者の重度化が進んできていることを実感することも多く、次年度の職員異動（新規事業に伴う）も踏まえながら、引き続き多職種連携のもと、基本に沿ったトータルケアを実践していきたい。

前年度に引き続き、職員の資質向上の観点から「実践事例発表会」を開催した。全部署、熱心な取り組みがみられ、発表内容はさらに充実し、基礎介護力の向上に努めた成果を確認することもできた。今後も、自己研鑽に励みながら、またチームとして連携することで、施設全体のケア向上につなげるとともに、次のリーダーや管理職を育てるための柱としていきたい。

目標の年間平均稼働率97%には届かなかったが、96.1%と2年連続して96%の稼働率を確保することができた。引き続いて、根拠（エビデンス）のあるケアができるように、多職種が連携し取り組んでいきたい。

介護職員は、当初の予定通りリフレッシュ休暇7連休を取得することができ、働きやすい職場環境としてのイメージが定着。また、エルダー制による定期的な面談や内部研修の充実により、職員の定着と育成を図ることができた。次年度も職員誰もが取得できるサポート体制を整え、現場がより安定し、よりよいケアが提供できるよう努めたい。

II. (介護予防) 短期入所生活介護事業 (ショートステイ)

1. 重点目標の評価

利用者の重度化に伴い、今年度は「総合記録シートを活用し、多職種間で情報を共有、事例検討することにより、安心した在宅生活の継続支援を目指す」を目標とし、活動した。

結果として、情報の共有はもちろんのこと異常の早期発見、ケア方法の見直しにつながった。居宅介護支援事業所等への広報活動、情報サイトへの空室情報の定期的更新により、新規利用者を確保。目標の年間平均稼働率 90%には届かなかったが、87%の稼働率を確保することができた。

III. (介護予防) 通所介護事業 (デイサービス)

※ (自己評価 3: 達成 2: ほぼ達成 1: 未達成)

取組事項		評価	振り返り
個別ケアの実施	在宅版総合記録シート活用。情報の共有による個々の体調管理サポート、きめ細やかなサービス提供を目指す。	2	<ul style="list-style-type: none"> 在宅版総合記録シートの活用は十分にはできていない。 朝礼・終礼により具体的な情報共有が行えている。
	HOL (happiness of life) の提供を目指して、クラブ活動等アクティビティの充実を図る。	3	<ul style="list-style-type: none"> フラワーアレンジメントや絵手紙など新しい活動が増えた。 行事予定表をリニューアルし、より分かりやすく工夫した。
	個別機能訓練を充実させ、利用者の在宅生活継続と身体機能の維持を目指す。	3	<ul style="list-style-type: none"> 要介護利用者の約 8 割実施。意欲的な利用者が多い。 訓練用マシン、体組成計を購入。次年度より実用開始。 訓練用マシン実施研修の受講 (全職員)
	認知症の方が役割を持ち、穏やかに過ごすことができるように支援する。	2	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物を干す事・たたむこと、炊飯作業等利用者が各々役割意識を持ち意欲的に取り組まれた。
地域との交流	地域と連携して地域包括ケアの促進を目指す。	3	<ul style="list-style-type: none"> 公民館で開催の文化祭やさつき展等に積極的に参加。 三味線、フラダンス、ギター演奏等地域住民を含むボランティアの訪問件数増加。新規の問い合わせ多く、随時対応。
	東温市通所の会や介護ネット東温への参加によるネットワークの構築。	3	<ul style="list-style-type: none"> 東温市通所の会、介護ネット東温の突合、交流会等への参加。 他事業所職員との交流により、情報交換が充実。
	ボランティアの受入れや地域 (保育園・学校)、家族 (男性介護者の会との交流を増やす)。	3	<ul style="list-style-type: none"> 川内保育園 (3回)、川上幼稚園 (3回)、川上小学校 (4回)、川内中学校 (2回) との交流を実施。 川上小学校のいきいき川上発表会に利用者として出席。 男性介護者の会 (おとこ塾) への参加。
職員研修	総合支援事業の研修への参加および事業所内での勉強会の充実を図る。	3	<ul style="list-style-type: none"> 東温市主催の説明会へ随時参加。 総合支援事業への転換に向け施設内勉強会の実施。 施設外研修 (生き残り戦略について等) への参加。
	施設内・外研修に参加し、基礎介護力とサービスの質の向上を目指す。	3	<ul style="list-style-type: none"> 施設内研修 (基礎介護勉強会、上級介護勉強会等) へ随時参加。 施設外研修 (認知症実践者研修、差別化セミナー、北海道鷹栖さつき苑見学等) への職員派遣。
	業務内容の見直し (記録システムの改善等)	2	<ul style="list-style-type: none"> 記録用紙、計画書様式の見直しにより、効率化を図る。 オペレーションシートの試用。次年度より本格活用開始。
安定	毎月の実績に関心を持ち、車輛管理等のコスト意識を高める。	3	<ul style="list-style-type: none"> 部署内で毎月の実績報告をし、意識付けを行った。 コスト意識が高まり、車輛事故件数は減少。

運営の確保	介護支援専門員と連携して、広報活動を行い、新規利用者の発掘を行う。	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月担当を決めブログの定期的な更新に努めたが、不十分。 ・パンフレットをリニューアル。 <p>【体験利用者 38名、新規利用者 31名】</p>
	安定した運営のために、現行の加算算定継続のための管理及びコスト意識を持つ。	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の実績確認と共に、加算算定要件を満たしているか確認し、部署内で実績報告。 ・利用者の軽度化により、次年度の中重度者ケア体制加算は算定不可。

事故レベル	内 容	件 数
I	ミスをした、または異常なレベル	51
II	バイタル異常及び要観察レベル	3
IV	入院加療が必要なレベル	1
合 計		55

・苦情処理 苦情処理件数 1件

苦情内容 ・通所介護計画書の内容が不満、体重測定の実施及び記入に漏れがある。

対 応 ・計画書の見直しと記録記入の確認を行う。

・事 故 事故発生件数 33件

IV. 居宅介護支援事業

1. 重点目標の評価

居宅サービス担当月間人数は、予防 22 名、介護 100 の目標を達成。新規受入れは年間 58 件（月平均 6 件）。中重度者（要介護 3.4.5）の割合は、38%から 32%に減少し、在宅サービス全般の軽度化がみられる。

取 組 事 項	振 返 り
在宅生活の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅版総合記録シートを活用した事例発表を実施。健康状態や服薬管理を家族と共に行い医療やサービス等の連携が図れた。十分な活用ができていない面もあるが、在宅版総合記録シートやトータルケア・アセスメントの利用により他職種との連携を図りたい。 ・アセスメント時、介護予防の視点から重度化を予防するため積極的にデイサービス等への参加を促した ・おとこ塾等により介護者に対する支援を行い、コミュニケーションの円滑化が図れた。今後は参加者の拡大を図りたい。
資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・施設主催の基礎介護研修に参加し、在宅での体調管理やアドバイスが総合的に行えるよう目指した。施設外研修は、次年度からの総合支援事業を中心に、認知症研修、事例検討会等、東温市役所や地域包括支援センターの研修に参加し、地域包括ケアの充実に取り組んだ。 ・行政等に対し、地区診断を活かした送迎サービスや地域リハビリテーション等を提案。
地域活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き地区診断を行い、総合支援事業への情報や課題をまとめ、高齢になっても住みやすい地域づくりを議題に他事業所と一緒に検討することができた。 ・サロン活動への参加は、出前講座として口腔ケア・認知症・脱水症についての寸劇し、地域交流を図るとともに介護の知識の啓発活動を行った。

2. 苦情処理 苦情処理件数 1件

苦情内容 ・ 居宅サービス計画の内容と家族の意向にずれがあり、十分な意思疎通が図れていないことや家族の想いに寄り添えていないことによる不満が増大。

対応 ・ ご本人だけではなく、ご家族と直接話す機会を積極的に持つことにより信頼関係を再構築していく。

3. 事故 事故発生件数 0件

V. 在宅介護支援センター

1. 活動実績報告

【相談件数及び内訳】

	内 訳	件 数	合 計
区分	新規	199	1,058
	継続	859	
相談区分	家族	79	1,058
	本人	847	
	関係機関	122	
	その他	10	
世帯	独居	616	1,058
	高齢者のみ	73	
	その他	369	
相談方法	電話	160	1,058
	来所	265	
	訪問（電話受付）	596	
	その他	37	

【相談内容及び対応】（重複あり）

相談内容	件 数
疾病・健康	665
介護	136
在宅・福祉サービス利用	459
入所・入院	8
経済的	1
苦情	5
その他	16

対 応	件 数
助言・指導	874
他機関連絡	89
申請代行	39
電話・訪問等での安否確認	150
ケアマネ後方支援	1

2. ふれあい・いきいきサロン参加事業

	日時	サロン名	場 所	参加人数(名)	内 容
ふ れ あ い ・ い き い き サ ロ ン	5月11日	ねむの木 いきいき	斎院の木集会所	9	健康バイタルチェック 脱水症について 東温市高齢福祉サービス紹介・助言
	6月16日	滑川	ガリラヤ荘	13	施設見学 デイ利用者とゲームにて交流 介護保険及び高齢福祉サービス等説明
	7月10日	天神	ガリラヤ荘	10	施設見学
	7月16日	前松瀬川	ガリラヤ荘	20	施設見学
	10月22日	ほほえみ	田窪公民館	60	寸劇 かぐやのかいご「脱水症」 ・メタボ・ロコモについての説明 ・のぼそう健康寿命 ロコモ体操
	2月19日	茶堂 いきいき	茶堂集会所	12	寸劇 かぐやのかいご「認知症」 ・のぼそう健康寿命 ロコモ体操
		合計		6 か所	124

3. その他地域関連事業

地域 関 連 事 業	事業名	内 容	主 催 者
	防災ボランティア東温	防災頭巾作り	東温市防災ボランティア
	介護ネット東温	加盟事業所による行方不明高齢者早期発見・保護を行う体制を構築するための通報訓練（今回はメールにて）	介護ネット東温
	ふれあいいいきいきサロン連絡会	サロン活動 施設出前講座	東温市社会福祉協議会
	介護の日	介護機器の体験、介護についての講義等	中予地区老人福祉施設協議会 場所 県立東温高等学校
	総合事業に関する事業所説明会 及び勉強会	東温市の方針、今後のスケジュール等	東温市長寿介護課
	民生委員会（生活援護部会）	施設見学	

サロン出前講座では、劇団ガリラヤ一座「かぐやのかいご」が脱水症・認知症についての劇を披露した。参加者からはとても分かり易いと好評を得た。今後も認知症についてより正しい理解への啓発活動をしていきたい。おとこ塾は広報活動に焦点を置き、活動状況や取組内容を分かりやすく説明。今後は地域の情報や困りごと等気軽に話し合える機会を持てるよう配慮したい。総合事業や社会貢献について取り組んでいることを発信し、情報交換・情報共有、関係機関とのつながりを深め、今後もより一層地域住民に近い存在でありたいと考える。

VI. (介護予防・障がい) 訪問介護事業〈ホームヘルプサービス〉

1. 重点目標の評価

登録人数は、利用者の体調の変化による入院や施設入所も多く、横ばい。障がいサービスや移動支援の訪問件数は増加。今後、長期利用に結びつくよう、信頼関係の確立が必要。また、施設主催の基礎介護研修やヘルパー会で、基礎知識や接遇、事例検討方法等を習得し、全ホームヘルパーが各々の技量を高めていけるよう意識付けをしていきたい。

取組事項	振 返 り
在宅生活の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活を安心して継続するため、介護支援専門員やサービス事業者と情報を共有、体調管理をサポートすることができた。 ・担当者会議での関係機関との情報交換。
職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内研修（基礎介護勉強会、上級介護勉強会等）へ随時参加 ・月末にヘルパー会を開催し、ヘルパーの専門性の向上と情報共有が図れた。 ・東温市の介護ネットへの参加 ・東温市内事業所の集まりで意見交換や情報収集が図れた。

安定運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ヘルパー会において安全確保に徹したサービスの提供と適切な接遇態度を身につけるための学習ができた。 引き続き広報活動を行い、新規利用者を獲得、利用者の増加を図る。
---------	---

2. 苦情処理 苦情処理件数 4件

- 苦情内容 ・担当ヘルパー交代時の責任者の対応に不満。(2件)
- 対応 ・訪問し、責任者の対応に配慮が欠けていたことを謝罪。利用者に理解いただける言い方・伝え方等を指導した。
- 苦情内容 ・使いかけの食材を無駄にしたとの苦情。
- 対応 ・訪問し、まず謝罪。ヘルパー全員に調理前には使いかけの食材がないかを確認の上、作業に入るよう徹底した。
- 苦情内容 ・ヘルパーが工事中で駐車禁止のところに車を停めていたとの苦情。
- 対応 ・訪問し、まず謝罪。配慮に欠けていたこと、以後必ず支障のない場所に駐車するようヘルパー全員に徹底した。

3. 事故 事故発生件数 0件

VII. 防災・救命

【訓練実施状況】

	想定内容	日付	実施時間	参加者数	内容
総合訓練 (ガリラヤ荘)	震度6強 の大地震	H28.6.12 (日)	13:30 ～ 15:00	利用者 95名 自主防役員 15名 職員 40名	地域自主防災会と合同訓練を実施。全体での避難訓練終了後、消防署員の指導・実演。レスキューシートを使用した場面、車椅子利用者の階段使用場面での避難方法、小型発電機操作の確認、消火器を使用した消火訓練。
消防訓練 (東温市防災センター)	・火災 ・地震 ・夜間	H28.7.27 (水)	17:30 ～ 18:30	職員 15名	消防署員の指導により、消火・地震・煙避難体験等を実施。
普通救命講習 (I) (ガリラヤ荘)		H28.8.25 (水)	18:00 ～ 21:00	職員 25名	心肺蘇生法・AEDの使用方法・異物除去法・止血法等を学び、受講者全員、普通救命講習修了証を取得。
夜間想定通報訓練 (ガリラヤ荘)	夜間火災	H28.10.13 (木)	20:00 ～ 20:30	職員 125名	夜間出火想定での火災通報訓練、夜間緊急時連絡表での非常招集訓練を実施。
避難誘導、物資移動訓練 (ガリラヤ荘)	水害	H28.11.30 (水)	11:00 ～ 12:00	職員 20名	50mm以上の降雨が1時間以上継続し、農業用水路が越水、床上浸水発生時を想定し、避難誘導と物資の移動訓練を実施。

VIII. 各委員会報告

【衛生管理委員会】・・・毎月開催

毎日の朝礼や月1回の委員会などで感染症についての情報提供を行い、重ねて意識付けを行うことで職員各自が感染予防の重要性を理解し、日常的に実施できるようになった。近年、特にインフルエンザの発生は時期を選ばない傾向にあるため、季節を問わず、通年の感染予防の必要性を痛感している。年1回の「ストレスチェック」を実施。結果を評価・検討し、職員と家族の心の健康づくり・活気ある職場づくりに取り組んでいく。

【褥瘡対策委員会】・・・毎月開催

日常的な予防対策の実施により、ここ数年重度の発生はない。

委員会で毎月各ユニットの予防対策が必要な入所者を抽出し対応を検討。管理栄養士は栄養状態をチェックすることで、ハイリスク者を抽出し、協働により対策を実施。また、皮膚科専門医に適宜相談、連携を取り高齢者の皮膚の乾燥予防やスキンケアの対応を継続している。

【権利擁護・苦情相談委員会】・・・随時開催（平成28年6月23日）

平成27年度の苦情相談報告（0件）及び事故等の相談報告を行い、第三者委員から助言を受けた。

平成28年度苦情件数 1件

苦情内容 ・ケアに不適切な対応がみられたので改めてほしい。

対応 ・利用者・家族にまず謝罪。対応職員と面談、不適切ケアについて注意。
朝礼、ユニット会にて職員に周知。

【身体拘束廃止委員会・高齢者虐待防止委員会】・・・毎月開催

身体拘束件数 0件 高齢者虐待件数 0件

施設指針や虐待事例の周知、委員会での虐待事例検討を行い、虐待等が起こらない環境づくりに努めた。委員会にて定期チェックを実施。不適切ケアの確認、改善を検討。虐待防止・ストレスマネジメントについての研修を実施。

【給食委員会】・・・毎月開催

栄養ケアマネジメントの実施により、利用者の摂食状況や提供方法、献立等について委託業者と検討。「人として最期まで口から食べる」ことに重きをおき、ソフト食・やわらか食の提供。療養食加算、経口維持加算、経口移行加算を取得。また、便秘対策のため玄米食等を実施。今後より一層、味・見た目共に満足していただけるソフト食の提供に努める。

【在宅委員会】・・・毎月開催

ガリラヤ荘在宅部門（居宅介護支援・通所介護・訪問介護・短期入所生活介護事業所）が情報共有や各部署間の連携を図り、地域の支えとなるシステムを構築・強化するべく、具体的な方策を協議。

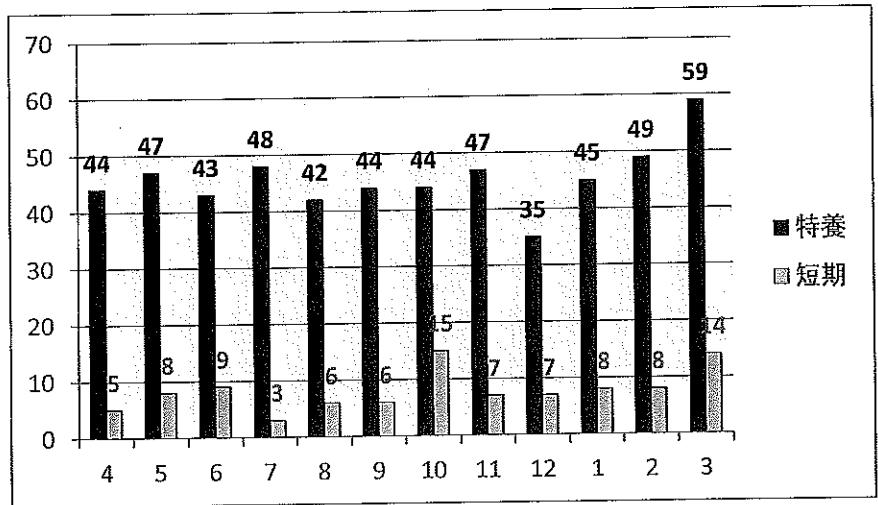
男性介護者の交流の場として立ち上げた「おとこ塾」も継続。日頃の介護疲れを癒し、リフレッシュすることを目的に開催している。顔なじみとなりコミュニケーションが円滑に図れる関係を構築。地域住民参加、ボランティアを募るためのチラシを作成。デイサービスでのクラブ活動等アクティビティの充実につながった。さらに、地域住民やボランティアが協働することにより、参加者の生きがいを見出し地域の支え合う力を高めるサロンや寸劇を披露して啓発活動を実施。

【安全（事故発生防止）委員会】

1. 月別発生件数

月	特養	短期	総数
4	44	5	49
5	47	8	55
6	43	9	52
7	48	3	51
8	42	6	48
9	44	6	50
10	44	15	59
11	47	7	54
12	35	7	42
1	45	8	53
2	49	8	57
3	59	14	73
計(年)	547	96	643

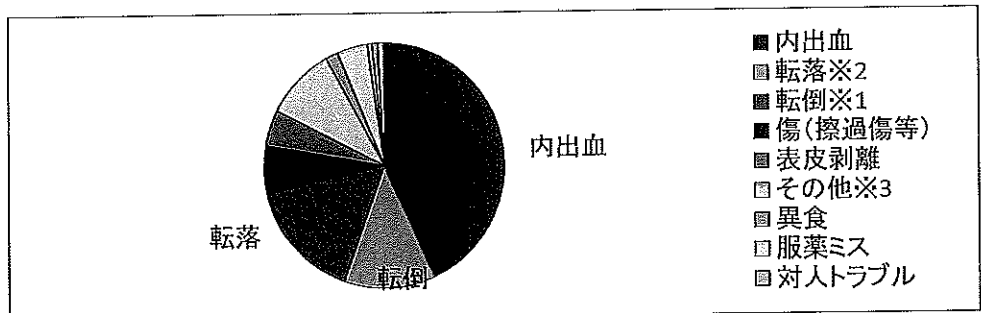
(前年度 602件)



2. 内容別発生件数

内出血	277
転落※2	80
転倒※1	102
傷(擦過傷等)	41
表皮剥離	31
その他※3	61
異食	11
服薬ミス	26
対人トラブル	4
食事提供ミス	5
在宅酸素ミス	5
合計	643

※1・・・立上りや歩行での転倒
 ※2・・・車椅子、椅子、ソファなどからの尻もちや、座り込みを含む
 ※3・・・バルカテールの抜去やベッドでの動きなどによる軽傷、事故危険があったものを含む



2-1 報告レベル内訳

I (ミスをしたまたは異常なし)	423
II (バイタル異常及び要観察)	199
III (治療が必要だが軽度)	7
IV (受診または入院加療が必要)	14
V (後遺症が残るあるいは死亡)	0
合計	643

※) インシデント(ひやり・はっと)レベル
 ※) インシデント及びアクシデントレベル
 レベルⅢはアクシデントのみ

※市町事故報告

2-2 病院受診を行ったケース・・・14件

	発生率	
転倒	9	8.8%
転落	3	3.8%
内出血	2	0.7%
傷	2	4.9%
合計	16	

(前年度 9件)

2-3 市町事故報告届け出件数

転落	4/5	1	※ベッド臥床（左大腿骨頸部骨折）	【特養】
転倒	9/2	1	※排泄PWC（左大腿骨下端骨折）	【特養】
転倒	11/4	1	※左膝関節内部小さく骨折している疑い	【特養】
転倒	12/15	1	※歩行独歩（右尺骨遠位骨折）	【特養】
その他	1/6・1/13	1	※ベッド臥床（右肱上に裂傷縫合）	【特養】
転落	1/31	1	※車椅子座位（右手甲裂傷テープ処置）	【特養】
転倒	4/18・4/30	1	※床座位（右大腿部内側にひび）	【短期】
転落	6/14	1	※床座位（右大腿部転子部骨折）	【短期】
転倒	11/4・11/16	1	※歩行歩行器（右大腿骨頸部内側骨折）	【短期】
転倒	3/7	1	※歩行独歩（第3腰椎圧迫骨折）	【短期】
合計	10件			(前年度3件)

3. 発生（発見）場所件数

居室	339	52.7%
リビング	184	28.6%
浴室	70	10.9%
脱衣室	34	5.3%
居室トイレ	11	1.7%
廊下	4	0.6%
屋外	1	0.2%

4. 発生（発見）状況件数

ベッド上	124	19.3%
車椅子上	58	9.0%
移動（歩行）	66	10.3%
更衣	46	7.2%
入浴（個浴）	40	6.2%
排泄（オムツ）	57	8.9%
排泄（トイレ）	49	7.6%
移乗	36	5.6%
椅子	30	4.7%
食事	26	4.0%
ソファ上	24	3.7%
移動（車椅子）	13	2.0%
排泄（PWC）	8	1.2%
入浴（特浴）	18	2.8%
床	17	2.6%
整容	5	0.8%
その他	15	2.3%
移動（這う）	8	1.2%
入浴（チェアイン）	2	0.3%
入浴（シャワー）	1	0.2%

考察《全体》

- I 件数としては、前年度と比較し増加傾向であり、インシデントレベル（ひやりはっと記録）が、全体の約2/3を占めている。※2-1参照。
 件数には軽度の内出血（3cm以下）を含めている。
 アクシデントとして認めるレベルⅢ以上については21件（前年度13件）と増加。
 病院受診は16件。内10件は、市へ事故を報告。
 軽微な内出血及び表皮隔離等の傷の観察により報告件数が増大。要因として入所者の重度化がさらに進み身体的に傷がでやすい方が増えていること、また認知症による機能低下が考えられる。ハイリスク者については、怪我をする可能性のある危険箇所を確認したり、必要に応じて環境の見直しを検討し再発防止に努めている。
 服薬ミスは、前年度より増加。誤薬は再度管理マニュアルを見直し、対応について改善を図った結果、一時的に効果がみられたが、服薬忘れが増えており、服薬マニュアルの見直しを検討しながら誤薬ゼロを目指したい。

IX. 行事・施設内研修・実習受け入れの状況

月	施設行事等	施設内研修	実習受入
4	入職式 永眠者記念会 川清掃 愛隣保育園園児つ越し 館まつり外出	新任・現任者研修 介護職対象ミーティング	
5	花の日訪問（松山東雲短期大学付属幼稚園） 旧花きセンター外出 互助会 歓迎会（そらともり） 東温防火管理連絡協議会 民生委員総読見学 福祉の仕事1日体験打ち合わせ会	基礎介護勉強会（認知症） 拘束虐待勉強会	松山東雲短期大学介護実習 鈴鹿・桜の森白子ホーム見学・夜勤実習 きり東温見学 河原医療福祉施設見学 鷹栖さつき苑在宅部門・見学 松山東雲短大介護実習進級会 河原学園合同就職説明会
6	愛隣保育園芋の苗つけ 花の日訪問（松山城南高等学校） 職員会 防災頭巾作成 防災訓練（南方東自主防災会合同） ハッピードリームサーカス外出 滑川サロン 障害ケアマネ（市内CM勉強会） あじさい外出（SS）（中1）	上級介護勉強会 トータルケア勉強会（泉田氏） 介護福祉士受験対策 接遇勉強会 食中毒勉強会	松山東雲短期大学介護実習 聖カタリナ大介護福祉実習報告会 河原医療福祉専門学校介護実習 河原医療福祉施設見学
7	サマーボランティア受入 福祉の仕事1日体験（川中） 不在者投票 東温高校奉仕活動（42名） おとこ塾EBC in 滑川 夏休み福祉の仕事体験事前勉強会（川内中央公民館） 消防訓練（東温市防災センター） 前松滑川サロン 社協介護初任者研修講師（高橋・清家）	介護福祉士受験対策 排泄勉強会 リスクマネジメント勉強会 基礎介護勉強会（食事）	東温高等学校ボランティア活動 新規事業就職説明会
8	ねたきりになら遺跡り披露 夏休み職場体験（川中） しあわせのついで（国際ホテル） 入居者レントゲン健診 ほほえみの里夏祭り 夏休み福祉の仕事体験反省会 GHやわらぎ夏祭り 親月際	口腔ケア勉強会 普通救命講習Ⅰ 介護職員医療行為フォローアップ研修	松山城南高等学校介護実習 東温高等学校ボランティア活動 松山東雲女子大学社会福祉士実習 聖カタリナ大学介護福祉士実習 福祉就職セミナー 川崎医療実習見学
9	東温市長一日施設長就任・赤ちゃんこ贈呈式 ふれあい・いきいきサロン連絡会（東温市社協） 介護相談員合同連絡会 東温消防査察 職員会	基礎介護勉強会（排泄） メンタルヘルス勉強会	愛媛大学医学部介護体験 河原医療専門学校老年看護学実習 松山東雲女子大学社会福祉士実習 河原医療福祉専門学校介護実習 新規事業就職説明会 聖カタリナ大学介護福祉士実習 愛媛大学医学部看護科老年看護学実習
10	運動会 秋祭り（松滑川初十祭保存会施設訪問）（藤田区おや オ・ホ・エ） 東温市市長選挙・不在者投票*中止 夜間火災想定通報訓練 田圃サロン 釣り外出 感謝祭（第4回） カーテックリーニング		河原医療福祉専門学校介護実習 愛媛大学医学部看護科老年看護学実習 聖カタリナ大学介護体験 愛媛就職フェア 松山城南高等学校介護実習
11	川内中学校交流会 歯の健康講座 防災訓練（水宮） 芋掘り 収穫感謝訪問（松山東雲短期大学付属幼稚園） 紅葉ドライブ（フォート） 東温市文化祭出展・見学・バザー購入 原子力防災訓練	リスクマネジメント勉強会 排泄勉強会（業者） 看取り勉強会 基礎介護勉強会（移動/移乗） 感染症勉強会	河原医療福祉専門学校介護実習 東温高等学校インターンシップ 愛媛大学医学部看護科老年看護学実習 松山城南高等学校介護実習
12	東温市社協共同募金歳末施設訪問 互助会 忘年会 職員会 県指導監査 栄光協会クリスマスキャロル 東温市婦人会歳末訪問・車椅子清掃		松山城南高等学校介護実習
1	おとこ塾 新年会（ふな屋）	身体拘束・虐待防止研修 基礎介護勉強会（入浴） 第2回実務事例発表会	新規事業就職説明会
2	介護ネット交流会（利楽） 茶室いきいきサロン 自動火災報知器等設備点検	介護職員医療行為フォローアップ研修	松山大学社会福祉士実習 聖カタリナ大学介護実習
3	家族会総会 介護相談員合同連絡会 職員会 医療センター交流会 川中車椅子贈呈 消防設備点検【ALSOK】	リスクマネジメント勉強会 看取り勉強会 トータルケア勉強会 新入職員事前研修	聖カタリナ大学介護実習 松山大学社会福祉士実習
	通年	委員会活動	クラブ活動
その他	各ユニットでの誕生昼食会 おやつ・お茶の時間（毎日） 訪問理容 東温市移動図書館「かぼちゃん号」 医師の回診 嘱託医6名 訪問販売（スノーともか⇒セブンスターとくし丸）	運営委員会 安全（事故発生防止）委員会 衛生管理委員会 身体拘束防止委員会 高齢者虐待防止委員会 給食委員会 権利擁護・苦情相談委員会 入所判定委員会 建築委員会 在宅委員会	陶芸（隔週水曜日） 俳句会（第4水曜日） 縫布クラブ（第1火曜） ボランティア・その他 川内ともしび会（第1火曜日） 紙芝居ボランティア（月2回・不定） 介護相談員（基本：第1火曜日） 傾聴ボランティア”笑顔に会いたい”（第4金曜日） トーンチャイムレインボー（季節毎・第2金曜日） オカリナそよ風（季節毎・火曜日）

X. 研修の状況【施設外研修】

【特養部門】

研修名	研修内容	主催	備考
新入社員合同研修	社会人としての心構え、仕事の進め方、電話応対などの基本研修や職場内外のコミュニケーションの取り方等	県職業能力開発協会	介護職5名
事業者支援セミナー	新制度における実地指導と平成30年度改定への準備と対策	介護労働安定センター	施設長
第1回総会及び施設長研修会	同制度の概要や労務管理に関する問題点等を学び、高品質なサービスの提供につなげる	県老人福祉施設協議会	施設長
介護保険・医療保険改正によるミールラウンド・栄養サポートのポイント講演会	摂食・嚥下障害利用者の食事助方法	食と健康支援ネットワーク松山	生活相談員 機能訓練指導員 管理栄養士
改正社会福祉法と改正医療法対応経営戦略セミナー	特定社会福祉法人にこれから起こること、想定されること	あいおいニッセイ同和損害保険	施設長
第1回総会・施設長研修会	施設契約時の留意点	中予老人福祉施設協議会	施設長
第9回学内施設説明会	最新の求人票を提供し就職選択の参考にしてもらう	河原医療福祉専門学校	看護職
介護実習連絡会	介護実習の充実を図るための実習施設と大学との連絡会	松山東雲短期大学	介護職
視察 北海道 鷹栖さつき苑	トータルケア・デイサービスの見学、さつき会地域包括ケア事業の講和	社会福祉法人 さつき会	介護職
第12回愛媛県老人福祉施設大会	これからの高齢者福祉等のあり方を考え、より一層質の高いサービスを展開する	県老人福祉施設協議会	施設長
社会福祉法人制度改革説明会	改正に向けた留意事項等	松山市保健福祉課	施設長 事務職
介護福祉実習報告会	学生の更なる成長につなげる	聖カタリナ大学	介護職
塩崎恭久厚生労働大臣を囲む会	これからの高齢者介護について	県老人福祉施設協議会	施設長
学内福祉就職相談会	学生が直接就職相談をする機会を設ける	聖カタリナ大学	施設長 介護職2名
防災に関する研究・研修会	原発災害発生時における施設サービス利用者の避難及び受入れに関する協定を締結し、防災意識の向上や施設の防災対策を推進する	県老人福祉施設協議会	生活相談員 施設長
第1回介護講習会	介護における歯科の役割や重要性について知る	東温市歯科医師会	機能訓練指導員
「福祉の職場」新任職員研修会(第1回)	仕事の基礎的なスキルを身につけ、他の福祉施設職員との交流により切磋琢磨しモチベーションを高める	県社会福祉協議会	介護職 事務職
第1回勉強会	排泄障害のアセスメントおよび排泄日誌を用いた具体的な排尿・排便の講義と事例検討	えひめ排泄ケア研究会	介護職 看護職
雇用管理者講習	最新の労働関係法令の改正と諸規則の点検講座および労働係争事案	介護労働安定センター	事務職
福祉の職場中堅職員研修会	中堅職員に期待される基本的役割を理解し、組織発展のキーパーソンとしての必要な知識と実践力を身につける	県社会福祉協議会	介護職
ファシリテーション研修会	スキルを習得し、建設的な合意形成を図る会議のあり方等について学ぶ	愛媛県	介護職
第27回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー	社会福祉法改正に対応した法人のあり方を考える	県社会福祉法人経営者協議会	事務職
第5回全国地域包括ケア研究会	施設長、理事長、法人幹部クラス向けの研究会	全国地域包括ケア研究会	施設長 生活相談員
安全運転管理者講習	愛媛県公安委員会からの安全運転管理者講習通知書に計画	愛媛県公安委員会	事務職
福祉就職セミナー2016「求人事業所面談コーナー」	求職者が現場の求人状況等を直接聞く機会を設ける	県社会福祉協議会	施設長 介護職
高齢者・障害者雇用助成金制度説明会	制度の一部新設・改正に伴う	高齢・障害・求職者雇用支援機構	事務職
社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会	施行に向けた留意事項等	県社会福祉協議会	施設長 事務職
第3回医療・介護連携交流会	相互理解とシームレスな連携を目指し、医療と介護の連携を深める	愛媛医療センター	生活相談員
中予保健所特定給食施設等関係者研修会	摂食嚥下のための食支援の工夫	県中予保健所	管理栄養士
結核予防地区別講習会	結核対策に必要な最新の知識と学問の進歩に即応した技術の取得と向上を図る	県保健福祉部	看護職
高齢者の急変時対応	高齢者における状態変化の特徴を理解し、急変時の初期対応が介護職と共に行えるようになる	愛媛県看護協会	看護職
第7回愛媛医療センター地域医療連携交流会	地域の医療連携交流	愛媛医療センター	施設長
全国労働衛生週間実施要綱等説明会	全国労働衛生週間実施要綱等説明、産業保健師の事業支援活動	松山労働基準監督署	看護職
介護支援専門員更新(専門)研修 更新課程Ⅱ	専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図り、実践できる知識・技術を修得し資質向上を図る	県社会福祉協議会	生活相談員
介護労働者雇用管理責任者講習	実地指導のポイント、介護労働者の賃金管理	介護労働安定センター	施設長
防犯セミナー	防犯のノウハウと護身術や刺し操法の修得	愛媛総合警備保障	施設長 事務職
感染予防対策セミナーIN松山	施設で蔓延させないための感染予防対策	リブドゥコーポレーション	看護職
えひめ就職フェア2016・合同就職面接会	平成29年3月新規大学等卒業予定者及び3年以内既卒者対象の合同就職面接会	松山公共職業安定所	施設長 介護職
県看護協会版タウンミーティング	関連機関職員が身近な対話の場を持ち、率直な意見交換・情報交換を行いネットワークを構築する	県看護協会	事務職
第20回口から食べたい講演会	口から食べたいの原点に帰る	伊予歯科医師会	施設長 看護職 機能訓練指導員 管理栄養士
第4回サービス向上研修会 メンタルヘルスケア	メンタルヘルスケア	県社会福祉協議会	看護職
医療機関と介護施設との連携	地域連携の仕組みと看護介護の役割等	県中予老人福祉施設協議会	看護職
改正男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法の改正(平成29年1月1日施行)に伴い内容を周知する	男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法の改正(平成29年1月1日施行)に伴い内容を周知する	愛媛労働局雇用環境・均等室	事務職
新しい介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業所説明会	平成29年4月からの総合事業への移行にあたり、東温市の方針等を説明する	東温市	施設長
職域の結核対策研修会	結核の現状及び対策、診療の知識	県中予保健所	看護職
食・口腔・栄養の専門スタッフ養成コース	頭部長身を中心とした呼吸嚥下の手技を学ぶ	カナザキ歯科	機能訓練指導員
メンタルヘルス研修	介護士の心と体を強くするセミナー	アビリティセンター	施設長
第2回介護講習会	介護保険と歯科の関わりについて	東温市歯科医師会	機能訓練指導員 施設長
年金委員・健康保険委員研修会	年金委員・健康保険委員表彰式他	日本年金機構松山東年金事務所	事務職
社会福祉法人セミナー	社会福祉法人の制度改革について、我々が備えるべきこと	県中予老人福祉施設協議会	施設長 事務職
インフルエンザの特徴と感染防止対策のポイント	感染しないための対策	愛媛医療センター	看護職
平成28年分年末調整説明会	正確な年末調整事務を進める	松山税務署	事務職
排泄ケアセミナー2016IN愛媛	認知症を持つ方への排泄ケア、褥瘡ケア	地域ケア研究所	介護職
看護師職能Ⅱ研修会	他職種と協働して看取り支援ができるようになる	県看護協会	看護職
高齢者施設における看護職研修会	医療・介護分野において看護職が患者・利用者の安全をマネジメントする	県看護協会	看護職

後期ユニットリーダー研修会	ユニットの運営上の留意点や工夫について理解し、自施設でどのようにユニットワークを展開するか検討する	日本ユニットケア推進センター	介護職
社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムに係る説明会	システムの操作方法などの説明会	県保健福祉部	事務職
社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会	政省令、通知等の説明	県保健福祉部	事務職
新任施設長等研修会/メディアトレーニング	危機発生時の広報対応の基礎知識	県社会福祉法人経営者協議会	施設長 介護職
水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会	避難に関する防災情報についての理解を深める	県土木部	施設長
業介護施設従事者による高齢者虐待防止研修	介護現場のための高齢者虐待防止教育システムについて学ぶ	県保健福祉部	生活相談員
接遇研修会	ANAビジネスソリューションから学ぶおもてなしの心	福利厚生センター	事務職2名
ポジショニング(拘縮・褥瘡予防)研修会	床ずれ予防のための姿勢管理、ベッド上でのポジショニング技術、介護者の腰痛予防等	県老人福祉施設協議会	機能訓練指導員
介護の技教室	廃用症候群をつからないための実技講座	県在宅介護研修センター	機能訓練指導員
介護職員技術向上講習会(認知症・初級コース)	認知症ケアに欠かせない基礎知識を学ぶ	県社会福祉協議会	介護職3名
介護職員技術向上講習会(認知症・上級コース)	認知症ケアのリーダーとしての知識や技能を身に付け、専門性を高める	県社会福祉協議会	介護職
退職共済実務研修会及び福利厚生センター担当者研修会	事務の流れ等に関する理解を深め、円滑な事務処理の一助とする	県社会福祉協議会	事務職
機能訓練指導員新人職員研修	専属の作業療法士としての日々の業務及び個別訓練の進め方などを見学し今後に活かす	外部依頼(ふたば荘)	機能訓練指導員
社会福祉法人制度改革対策セミナー	対応スケジュールなどを確認することで迅速かつ適切な組織改革を促進し、質の高い施設経営及び介護サービスの提供に資する	県老人福祉施設協議会	施設長 事務職
障害者就職面接会	障害者雇用のより一層の促進を図る	松山公共職業安定所	事務職 看護職 介護職
第8回全国先端ケア研究会IN北海道・旭川	現場実践に即した基礎的介護の新しい枠組み	全国高齢者ケア研究会	看護職 看護職
高齢者施設等における感染症(HIV感染症等)に関する研修会	正しい知識の習得と偏見差別の防止を図り、地域における療養支援体制の整備を図る	県保健福祉部	看護職
社会福祉施設監事監査研修会	社会福祉法人の法令遵守・財務規律向上と社会福祉充実残額の計算	日本公認会計士協会四国会	施設長 事務職2名
第15回愛媛県呼吸不全研究会	間質性肺炎患者に対する非薬物療法等	県呼吸不全研究会	看護職
総合支援事業・事業者説明会	総合事業の概要、指定基準等、国保連合会の審査支払と請求方法について	東温市	事務職
障害者雇用納付金制度事務説明会	障害者雇用納付金等諸申請期間を控えて、適正な手続きを行う	高齢・障害・求職者雇用支援機構愛媛支部	事務職
看護教育セミナー	実習指導や看護教育について学ぶ	愛媛大学医学部附属看護実践教育センター	看護職
第2回総会・施設長研修会	医療と福祉の連携	中予老人福祉施設協議会	施設長
第2回総会・施設長研修会	介護保険法の改正等について	県老人福祉施設協議会	施設長
第5回医療・介護連携交流会	病院と施設・在宅の事業所で連携をする上で、算定できる介護報酬と医療報酬についての情報共有を図る	愛媛医療センター	生活相談員2名
平成28年度プロジェクトM	認知症の方への寄り添うケアと終末期の食支援	伊予歯科医師会	施設長 機能訓練指導員2名 介護職
報告・指示の仕方・受け方研修会	報告・指示の知識と技術を通して、職員間で伝える技術と聴く技術を学ぶ	お茶の水ケアサービス学院	事務職

【ショート部門】

研修名	研修内容	主催	備考
第3回医療・介護連携交流会	相互理解とシームレスな連携を目指し、医療と介護の連携を深める	愛媛医療センター	生活相談員
県喀痰吸引等研修(不特定の者対象)	喀痰吸引等研修(不特定の者対象)基本研修、演習による資格取得	愛媛県	介護職
県喀痰吸引等研修(不特定の者対象)・筆記試験	褥瘡ケア、身体にかかる圧の影響と対策他	モルテン	看護職
メディカルケアサポートセミナー-in愛媛	病院と施設・在宅の事業所で連携をする上で、算定できる介護報酬と医療報酬についての情報共有を図る	愛媛医療センター	生活相談員
第5回医療・介護連携交流会	介護支援専門員更新研修(実務未経験者対象)	県社会福祉協議会	介護職

【デイサービス部門】

研修名	研修内容	主催	備考
第1回デイサービスセンター職員研修会	デイサービスにおける認知症ケアの知識、家族等との連携について学習し高品質なケアの実践につなげる	県老人福祉施設協議会	介護職
第3回医療・介護連携交流会	相互理解とシームレスな連携を目指し、医療と介護の連携を深める	愛媛医療センター	生活相談員
新しい介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業所説明会	平成29年4月からの総合事業への移行にあたり、東温市の方針等を説明する	東温市	生活相談員2名
第3回介護ネット東温職員研修会	第1号訪問事業・通所事業、介護予防マネジメントにかかる国のQAIについての理解を深める	東温市社会福祉協議会	生活相談員2名
愛媛県認知症介護実践者研修[第2期]	認知症介護技術向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る	県社会福祉協議会	生活相談員
第3回在宅介護テーマ別講習会	在宅介護におけるリスクマネジメント、事故を未然に防ぐ方法論	県介護実習・普及センター	介護職
介護予防・日常生活支援総合事業に係る事業所説明会	事業所を対象とした説明	松山市介護保険課	生活相談員
第2回デイサービスセンター職員研修会	これからのデイサービスのあり方、運営上の課題等について	県老人福祉施設協議会	生活相談員
総合支援事業・事業者説明会	総合事業の概要、指定基準等、国保連合会の審査支払と請求方法について	東温市	生活相談員
第5回医療・介護連携交流会	病院と施設・在宅の事業所で連携をする上で、算定できる介護報酬と医療報酬についての情報共有を図る	愛媛医療センター	生活相談員
東温市介護予防・日常生活支援総合事業に関する説明会	運営に関する事業所に対する説明会	東温市	生活相談員2名
第3回ケアワーカーズカフェ	目指せイベント向上力	県社会福祉協議会	生活相談員 介護職
デイサービス差別化セミナー	他にはない事業所の特色付けを検討	ルネサンス	生活相談員2名

【支援センター部門】

研修名	研修内容	主催	備考
地域のつながりの中で暮らす	これからはじまる地域包括ケアのため、私たちにできること	南高井病院	看護職
第13回愛媛県老人福祉施設大会	これからの高齢者福祉等のあり方を考え、より一層質の高いサービスを展開する	県老人福祉施設協議会	看護職
第7回愛媛医療センター地域医療連携交流会	地域の医療連携交流	愛媛医療センター	看護職

11月11日介護の日イベント	地域住民に高齢者及び介護への理解を深めてもらう	県中老人福祉施設協議会	看護職
世界アルツハイマーデー記念講演会	知れば納得、介護への想いも変わる。認知症になっても在宅で住み続けたい	認知症の人と家族の会	看護職
新しい介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業所説明会	平成29年4月からの総合事業への移行にあたり、東温市の方針等を説明する	東温市	看護職

【居宅介護支援部門】

研修名	研修内容	主催	備考
視察 北海道 鷹栖さつき苑	トータルケア・デイサービスの見学、さつき会地域包括ケア事業の講和	社会福祉法人 さつき会	介護支援専門員
認定調査員現認研修	要介護認定の適正化を図る	県介護保険課	介護支援専門員
砥部町介護支援専門員等研修会	判断能力が低下した高齢者の権利擁護と具体的支援	砥部町地域包括支援センター	介護支援専門員
自立支援型ケアプランの書き方講座	ニーズの抽出の仕方とケアプランの書き方について学ぶ	つながるデイサービス	介護支援専門員2名
第3回医療・介護連携交流会	相互理解とシームレスな連携を目指し、医療と介護の連携を深める	愛媛医療センター	介護支援専門員2名
第7回愛媛医療センター地域医療連携交流会	地域の医療連携交流	愛媛医療センター	介護支援専門員
介護認定適正化事業の実施について	今後の介護保険制度の適正な実施を目指す	東温市長寿介護課	介護支援専門員
県介護支援専門員協会第2回全体研修会	介護支援専門員業務の工夫と効率化	県介護支援専門員協会	介護支援専門員2名
在宅に向けて多職種連携に関する研修会	多職種それぞれの立場から在宅医療を推進するための連携の在り方考える	県看護協会	介護支援専門員
ケアマネージャーとサービス事業所連携によるケアプラン作り	課題ケースをつかったケアプラン作成	つながるデイサービス	介護支援専門員2名
指定障害福祉サービス事業者等に対する集団指導	社会福祉施設等の安全対策について	県保健福祉部	介護支援専門員
新しい介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業所説明会	平成29年4月からの総合事業への移行にあたり、東温市の方針等を説明する	東温市	介護支援専門員2名
第3回介護ネット東温職員研修会	第1号訪問事業・通所事業、介護予防マネジメントにかかる国のQAについての理解を深める	東温市社会福祉協議会	介護支援専門員4名
介護支援専門員実務研修における見学学習指導者説明会	効果的な実習にするために、実習指導の内容を理解する	県保健福祉部	介護支援専門員2名
地域から孤立をなくそう特別事業	遺品整理の現場から学ぶ	東温市社会福祉協議会	介護支援専門員
介護予防・日常生活支援総合事業に係る事業所説明会	事業所を対象とした説明	松山市介護保険課	介護支援専門員
第5回サービス向上研修会	支援が困難と感じた時に求められるアプローチ	県社会福祉協議会	介護支援専門員
住宅改修・福祉用具活用セミナー	介護保険制度における住宅改修と福祉用具、手すりの種類と活用ポイント	県社会福祉協議会	介護支援専門員
住宅改修・福祉用具活用セミナー	床段差解消の意義とポイント、床材の変更意義とポイント	県社会福祉協議会	介護支援専門員
住宅改修・福祉用具活用セミナー	建具の種類と活用のポイント、便器選出のポイント	県社会福祉協議会	介護支援専門員
介護支援専門員地域リーダー養成研修研究集会打合せ会	進捗状況報告	県長寿介護課	介護支援専門員
主任ケアマネージャースキルアップ研修	ファンリテーターの役割や実践を学び地域で活躍できる力を身に付ける	県介護支援専門員協会	介護支援専門員2名
総合支援事業・事業者説明会	総合事業の概要、指定基準等、国保連合会の審査支払と請求方法について	東温市	介護支援専門員
介護支援専門員地域リーダー養成研修	各地域における地域包括ケアシステムの構築に向けて	県保健福祉部	介護支援専門員2名
主任介護支援専門員特別研修	退陣援助者監督指導フォローアップ研修	東温市地域包括支援センター	介護支援専門員2名
総合事業説明会	総合事業について	松山市地域包括支援センター 小野・久米地区	介護支援専門員2名
第5回医療・介護連携交流会	病院と施設・在宅の事業所で連携をする上で、算定できる介護報酬と医療報酬についての情報共有を図る	愛媛医療センター	介護支援専門員
介護予防・生活支援サービス事業説明会	介護予防・生活支援サービス事業に関する説明会	松山市地域包括支援センター 石井・久谷地区	介護支援専門員
東温市介護予防・日常生活支援総合事業に関する説明会	運営に関する事業所に対する説明会	東温市	介護支援専門員4名
鷹栖さつき苑デイサービス実地研修	デイサービス環境整備及び職員指導研修	北海道・鷹栖さつき苑	介護支援専門員

【ホームヘルプサービス部門】

接遇・コミュニケーション研修会	接遇やコミュニケーションの基本を理解し、自分自身を客観的に知る気づきを得、よりよい人間関係の構築につなげる	県老人福祉施設協議会	介護職
県ホームヘルパー研修会	制度に対応した事業所や、ホームヘルパーのあり方について情報共有を図り、サービスの向上につなげる	県ホームヘルパー協議会	サービス提供責任者
第3回医療・介護連携交流会	相互理解とシームレスな連携を目指し、医療と介護の連携を深める	愛媛医療センター	サービス提供責任者
県ホームヘルパーテーマ別研修会	制度改正に対応できる事業所の在り方についての情報共有を図り、サービスの向上につなげる	県ホームヘルパー協議会	サービス提供責任者
訪問介護サービス提供責任者研修	適正なサービスを提供するために必要な知識や技術を修得する	県介護実習・普及センター	介護職 サービス提供責任者
新しい介護予防・日常生活支援総合事業に関する事業所説明会	平成29年4月からの総合事業への移行にあたり、東温市の方針等を説明する	東温市	サービス提供責任者 介護職
第2回在宅介護テーマ別講習会	看取りの介護を考える	県介護実習・普及センター	介護職
第3回介護ネット東温職員研修会	第1号訪問事業・通所事業、介護予防マネジメントにかかる国のQAについての理解を深める	東温市社会福祉協議会	サービス提供責任者
ホームヘルパー基礎研修会	職業倫理に基づく基本的態度や介護の基本を理解し、支援者に必要な対人援助技術を学ぶ	県ホームヘルパー協議会	サービス提供責任者
介護予防・日常生活支援総合事業に係る事業所説明会	事業所を対象とした説明	松山市介護保険課	サービス提供責任者
総合支援事業・事業者説明会	総合事業の概要、指定基準等、国保連合会の審査支払と請求方法について	東温市	サービス提供責任者
第5回医療・介護連携交流会	病院と施設・在宅の事業所で連携をする上で、算定できる介護報酬と医療報酬についての情報共有を図る	愛媛医療センター	サービス提供責任者
東温市介護予防・日常生活支援総合事業に関する説明会	運営に関する事業所に対する説明会	東温市	サービス提供責任者
障がい者施策等に関する説明会	平成29年度の障がい者施策等	県保健福祉部	サービス提供責任者

XI. サービス別 利用状況一覧

特別養護老人ホーム 定員80名・8ユニット（1ユニット定員10名）

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計又は平均	
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
要介護	平均介護度	4.1	4.13	4.12	4.14	4.15	4.17	4.15	4.17	4.15	4.12	4.12	4.07	4.13
	延べ利用人数	2,269	2,409	2,303	2,393	2,357	2,269	2,371	2,313	2,408	2,392	2,174	2,391	28,049
	平均利用人数/1日	75.63	77.71	76.77	77.19	76.03	75.63	76.48	77.10	77.68	77.16	77.64	77.13	76.8
	稼働率	94.5%	97.1%	96.0%	96.5%	95.0%	94.5%	95.6%	96.4%	97.1%	96.5%	97.1%	96.4%	96.06%

ショートステイ 定員20名・2ユニット（1ユニット定員10名）

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計又は平均	
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
要介護	利用実人数	37	38	35	36	31	30	35	33	31	29	32	31	33.17
	利用延べ人数計	513	516	490	525	517	536	556	511	500	555	519	531	6,269
	平均介護度	3.15	3.10	3.44	3.25	3.26	3.20	3.15	3.07	3.14	3.09	3.06	3.06	3.16
	平均利用人数/1日	17.10	16.65	16.33	16.94	16.68	17.87	17.94	17.03	16.13	17.90	18.54	17.13	17.19
要支援	利用実人数	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	1	3	1.83
	利用延べ人数	5	4	3	11	12	18	3	10	8	6	3	7	7.5
	平均利用人数/1日	0.17	0.13	0.10	0.35	0.39	0.60	0.10	0.33	0.26	0.19	0.11	0.23	0.25
総計	延べ利用人数	518	520	493	536	529	554	559	521	508	561	522	538	6,359
	平均利用人数/1日	17.27	16.77	16.43	17.29	17.06	18.47	18.03	17.37	16.39	18.10	18.64	17.35	17.4
	稼働率	86.3%	83.9%	82.2%	86.5%	85.3%	92.3%	90.2%	86.8%	81.9%	90.5%	93.2%	86.8%	87.16%

デイサービス 利用定員35名（平成28年6月より変更）

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計又は平均	
稼働日数	26	26	26	26	27	26	26	26	26	25	24	27	311	
要介護	利用実人数	57	60	61	62	66	63	63	63	62	58	61	64	62
	利用延べ人数	591	606	654	632	627	600	626	624	639	573	580	635	7,387
	平均介護度	1.93	2.04	2.09	2.06	2.05	1.93	1.84	1.88	1.92	1.90	1.93	1.85	1.95
	平均利用人数/1日	22.73	23.31	25.15	24.31	23.22	23.08	24.08	24.00	24.58	22.92	24.17	23.52	23.75
要支援	利用実人数	17	16	13	13	13	12	11	12	13	16	16	16	14.0
	利用延べ人数	102	97	78	73	82	73	66	73	69	84	87	103	987
	平均利用人数/1日	3.9	3.73	3.00	2.81	3.04	2.81	2.54	2.81	2.65	3.36	3.63	3.81	3.22
総計	利用延べ人数	693	703	732	705	709	673	692	697	708	657	667	738	8,374
	平均利用人数/1日	26.65	27.04	28.15	27.12	26.26	25.88	26.62	26.81	27.23	26.28	27.79	27.33	26.93
	稼働率	88.8%	90.1%	80.4%	77.5%	75.0%	74.0%	76.0%	76.6%	77.8%	75.1%	79.4%	78.1%	76.94%

居宅介護支援事業所

項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計又は平均
介護支援専門員数		3.1	3.1	3.1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3.8
要介護	介護 利用人数	104	105	104	107	111	105	109	112	116	108	111	112	108.7
	介護 稼働率	99.0%	100.0%	99.0%	76.4%	79.3%	75.0%	77.9%	80.0%	82.9%	77.1%	79.3%	80.0%	83.8%
要支援	予防 利用人数	21	20	21	22	20	23	23	23	26	26	24	27	23.0
	予防 稼働率	87.5%	83.3%	87.5%	68.8%	62.5%	71.9%	71.9%	71.9%	81.3%	81.3%	75.0%	84.4%	77.26%
総計	介護+予防 利用人数	125	125	125	129	131	128	132	135	142	134	135	139	131.7
	介護+予防 稼働率	96.9%	96.9%	96.9%	75.0%	76.2%	74.4%	76.7%	78.5%	82.6%	77.9%	78.5%	80.8%	82.61%
新規利用人数		4	5	3	4	7	2	5	7	5	4	4	4	4.5
訪問調査件数		4	4	4	4	6	4	7	4	4	3	4	4	4.3
営業訪問先		5	5	4	6	5	4	6	4	8	12	10	7	6.3

訪問介護

項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計又は平均
ホームヘルパー常勤換算数		3.15	3.67	3.45	3.32	3.7	3.66	3.6	3.58	3.6	3.64	3.69	4.37	3.62
要介護	利用実人数	17	18	18	17	17	16	16	15	17	17	18	17	16.9
	利用延べ訪問件数	261	370	333	325	382	356	366	346	376	395	394	415	4,319
	平均介護度	2.4	2.4	2.2	2.3	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2
要支援	利用実人数	10	9	9	9	9	9	10	10	11	10	10	11	10
	利用延べ訪問件数	75	69	69	69	74	71	77	78	87	75	76	82	902
障害	ホームヘルパー常勤換算数	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.05	0.06	0.06	0.05	0.06	0.08	0.04
	実人数	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2.50
	訪問回数	163	17	20	18	19	17	32	24	36	29	16	36	427
総計	実人数	29	29	29	28	28	27	29	28	16	30	31	31	29.2
	実人数					1	1	1	1	1	1	2	2	
	移動支援延べ件数					3	4	4	2	3	3	6	7	

XII. 職員の状況

(単位:名)

部門等	前年度末	平成28年度当初			平成28年度中の状況			平成28年度末	常勤換算 (年度末 雇用契約)
		退職 (28.3.31付)	入職 (28.4.1付)	4月1日 現在	入職	異動	退職		
特養+ショート	92	-1	4	95	9	0	-7	97	76.6
（介護職員）	68	-1	4	71	2	0	-4	69	54.3
（看護職員）	9	0	0	9	0	0	0	9	8.2
（その他）	15	0	0	15	7	0	-3	19	14.1
デイ	14	0	0	14	7	-1	-2	18	13.4
支援+居宅	4	0	0	4	1	0	0	5	5
ヘルパー	8	0	0	8	1	1	0	10	4.7
計	118	-1	4	121	18	0	-9	130	99.7

・育児休業取得者（1名）は常勤換算数には含めず

・医師等嘱託契約者の数は上記に含めず

【医師4名、歯科医師1名、歯科衛生士1名、理学療法士2名（内デイ1名）

作業療法士2名（デイ）】

